

富山市総合計画

(後期基本計画 平成24年度～28年度)

平成24年度 実施計画

～人・まち・自然が調和する 活力都市とやま～

富山市

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 第1部 実施計画の考え方 | 1 |
| 1 策定目的 | 1 |
| 2 位置づけ | 1 |
| 3 計画期間 | 1 |
| 4 対象事業 | 1 |
| 5 成果重視のまちづくり | 2 |
| 6 財政の見通し | 3 |
| 第2部 施策の体系 | 5 |
| 1 施策体系の階層構造 | 5 |
| 2 施策の体系 | 6 |
| 第3部 重点プロジェクト | 11 |
| 1 重点プロジェクトについて | 11 |
| 2 重点プロジェクト一覧 | 12 |
| 第4部 目標とする指標一覧 | 14 |
| I 人が輝き安心して暮らせるまち | 14 |
| II すべてにやさしい安全なまち | 18 |
| III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち | 22 |
| IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち | 25 |
| V 新しい富山を創る協働のまち | 28 |
| 第5部 まちづくりの目標別計画 | 29 |
| I 人が輝き安心して暮らせるまち | 29 |
| 1 すべての世代が学び豊かな心を育むまちづくり | 29 |
| 2 いきいきと働き豊かに暮らすまちづくり | 31 |
| 3 健康で健全に暮らす元気なまちづくり | 32 |
| 4 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり | 33 |
| 5 共に生き共に支えるふれあいのまちづくり | 33 |
| II すべてにやさしい安全なまち | 34 |
| 1 安全に暮らせる社会の実現 | 34 |
| 2 人と自然にやさしい安全・安心なまちづくり | 38 |
| 3 地球にやさしい環境づくり | 39 |
| 4 暮らしの安全を守る森づくり | 40 |
| III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち | 42 |
| 1 都市と自然が共生する賑わいとゆとりのまちづくり | 42 |
| 2 「海・川・森・山」水と緑が映える潤いと安らぎのまちづくり | 44 |

| | | |
|-----------|---------------------------|-----------|
| 3 | コンパクトなまちづくり | 45 |
| 4 | 生活拠点をつなぐ交通体系の充実 | 46 |
| IV | 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち | 48 |
| 1 | 出会いと発見に満ちた魅力ある観光のまちづくり | 48 |
| 2 | 個性豊かな文化・歴史を守り育てるまちづくり | 48 |
| 3 | 人・もの・情報が行き交う多彩な交流の促進 | 49 |
| 4 | 新しい価値を創造する活力ある産業の振興 | 50 |
| V | 新しい富山を創る協働のまち | 52 |
| 1 | いきいきと輝く市民が主役の社会の実現 | 52 |
| 2 | 新しい「行財政システム」の確立 | 52 |
| ■ | 事業索引 | 53 |

第1部 実施計画の考え方

1 策定目的

この実施計画は、富山市総合計画基本構想に定める本市の都市像「人・まち・自然が調和する 活力都市とやま」の実現に向け、後期基本計画で示された施策の計画的な執行を確保し、総合的・計画的なまちづくりを進めるために策定するものです。

2 位置づけ

本市の総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」により構成しています。

(1) 基本構想

基本構想は、長期的な展望のもと、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を定め、その目標を達成するための施策の基本的な方向を定めるものです。

(2) 基本計画

基本計画は、基本構想を具体化するための基本的な施策を体系的に明らかにするものです。

(3) 実施計画

実施計画は、基本計画で定める施策を計画的に実施するため必要な事業を明らかにするものであり、社会・経済情勢などの変化に応じながら、施策の実効性の確保を図るため、毎年度策定するものです。

3 計画期間

後期基本計画の期間は、初年度を平成24年度、目標年度を平成28年度とします。実施計画は、毎年度策定します。

4 対象事業

この実施計画の対象事業は、富山市総合計画のまちづくりの目標を実現するために、計画的・積極的に推進する事業（総合計画事業）です。

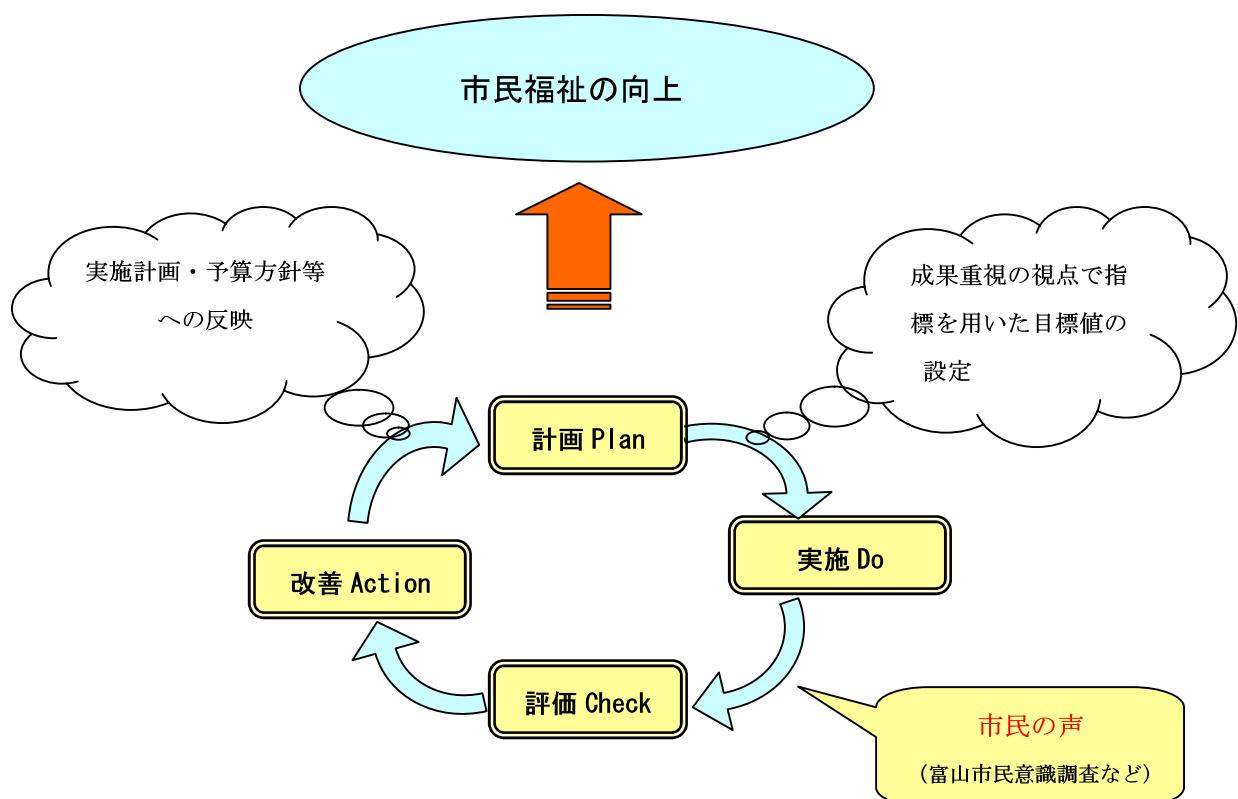
5 成果重視のまちづくり

富山市総合計画では、各施策の具体的な取り組み方向と合わせて、施策を実施することによって得られる成果を表す指標（数値）を示すことにより、施策の目標を明確にすることとしています。

さらに、計画実施過程では、市民意識調査などにより施策の効果の把握に努め、必要に応じて計画内容の見直しを図るなど、成果を重視したまちづくりを推進していくこととしています。

【行政マネジメントサイクルのイメージ図】

一つの施策の中で、Plan(計画)から始まり、Do(実施)→Check(評価)→Action(改善)→Plan(計画)へと行政マネジメントサイクルを進めていきます。このPDCAサイクルを繰り返すことにより、より効果的で効率的な執行方法へと改善し、さらなる**市民福祉の向上**を図っていきます。



6 財政の見通し

(1) まちづくりの目標別の事業費

後期基本計画期間における事業費は、159,149百万円程度と見込んでいます。

(2) 事業費の性格

事業費の額は、後期基本計画期間において、市が支出する経費の概算を示すものです。また、この事業費は、行政需要の推移や国・県の施策の動向、市の財政事情などにより変動します。

のことから、事業費はそれぞれの計画項目に関する市の財政措置の一応の目安として算定したものです。

なお、事業費の額は、計画期間中の価格変動は見込まないものとしています。

後期基本計画における事業費 (百万円)

| まちづくりの目標 | 平成24～28年度 事業費 |
|--------------------------|------------------|
| I 人が輝き安心して暮らせるまち | 40,813 |
| II すべてにやさしい安全なまち | 56,589 |
| III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち | 48,779 |
| IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち | 12,719 |
| V 新しい富山を創る協働のまち | 249 |
| 計 | 159,149 |

(3) 財政規模の試算

まちづくりの目標別事業費算出の前提となる後期基本計画期間の財政見通しは、次のとおりです。

なお、この財政見通しでは、税制や地方財政対策、社会保障制度など、今後の制度改革等が不明確なものは、現行制度が継続するものとして試算しています。

また、本市の収入の大半を占める市税については、平成24年度見込額を基準として年平均0.5%程度の伸び率を想定しました。

財政見通し（一般会計）(百万円、%)

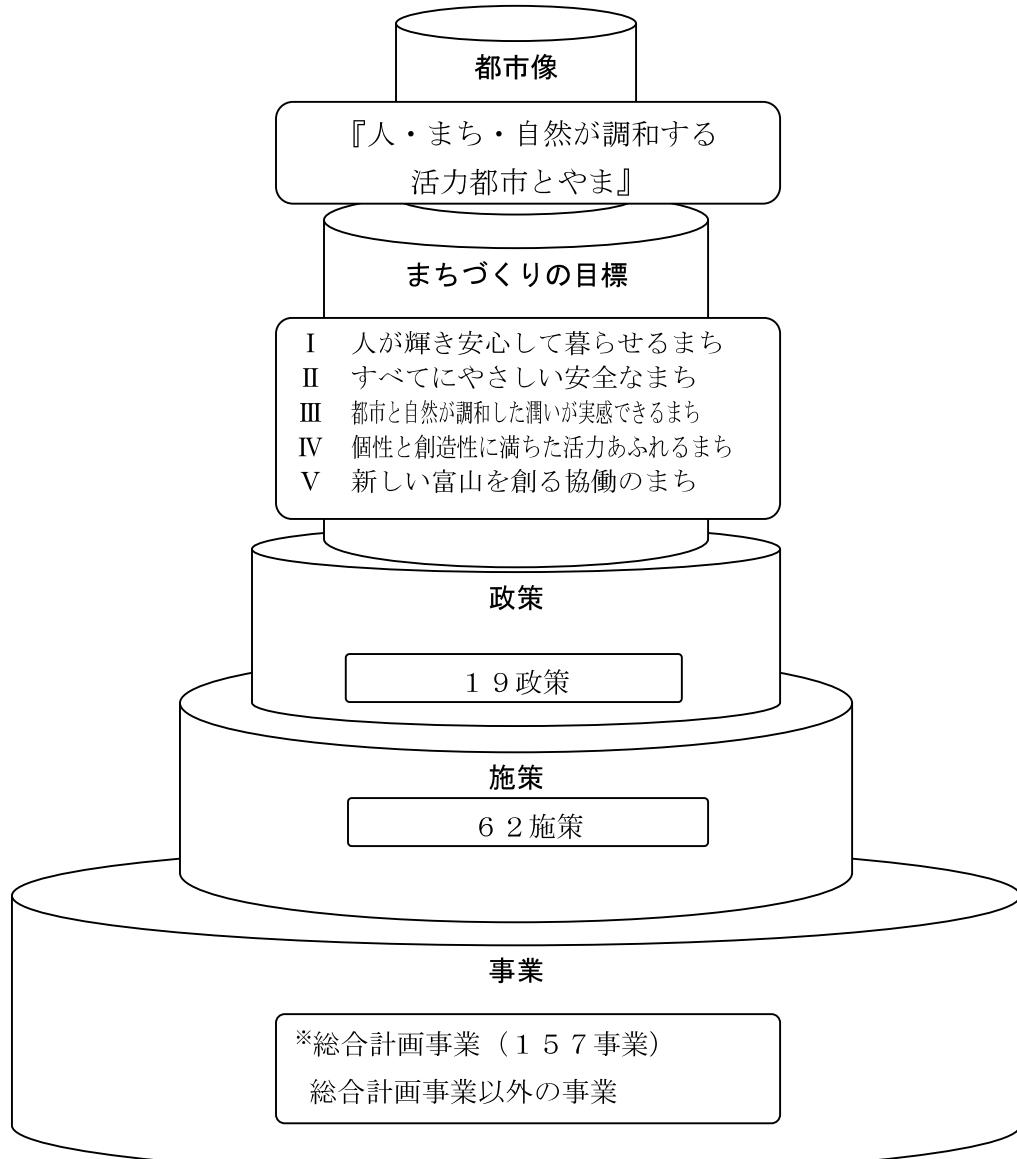
| | | 平成24～28年度 合計額 | 構成比 |
|--------|-----------|------------------|-------|
| 歳 入 | 一般財源 | 499,598 | 59.4 |
| | うち市税 | 354,315 | 42.1 |
| | うち地方交付税 | 108,894 | 12.9 |
| | 国・県支出金 | 149,387 | 17.8 |
| | 市債 | 119,965 | 14.2 |
| | うち臨時財政対策債 | 38,190 | 4.5 |
| | その他の歳入 | 72,164 | 8.6 |
| | 歳入合計 | 841,114 | 100.0 |
| 歳 出 | 義務的経費 | 387,405 | 46.1 |
| | うち人件費 | 138,718 | 16.5 |
| | うち扶助費 | 127,187 | 15.1 |
| | うち公債費 | 121,500 | 14.5 |
| | 投資的経費 | 126,063 | 15.0 |
| | その他の経費 | 327,646 | 38.9 |
| | 歳出合計 | 841,114 | 100.0 |

第2部 施策の体系

1 施策体系の階層構造

本市の目指す都市像『人・まち・自然が調和する 活力都市とやま』を実現するために、5つのまちづくりの目標を設定し、その下に体系的に施策及び総合計画事業を位置づけて目標を明確にした行政を進めます。

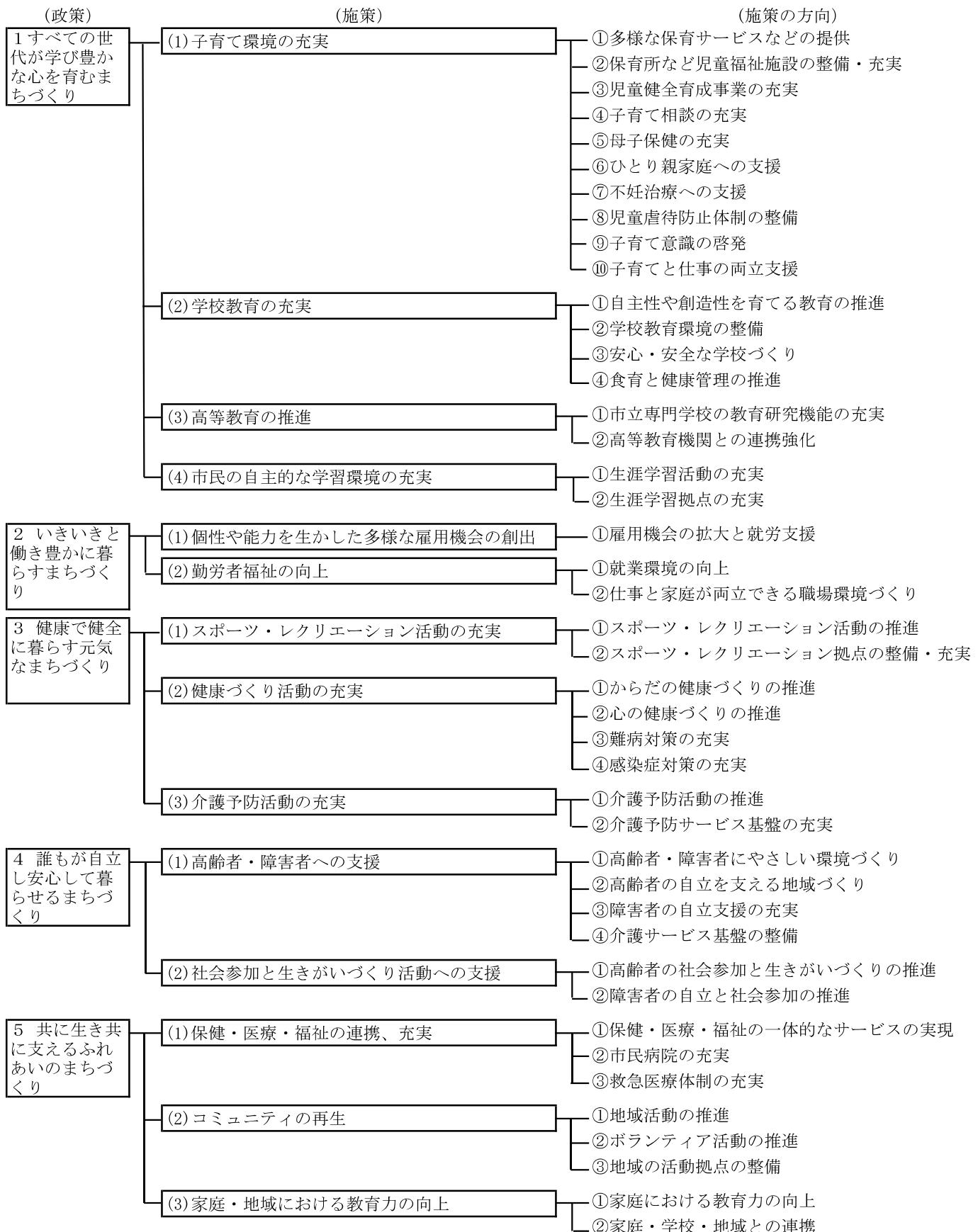
【図】施策体系の階層構造



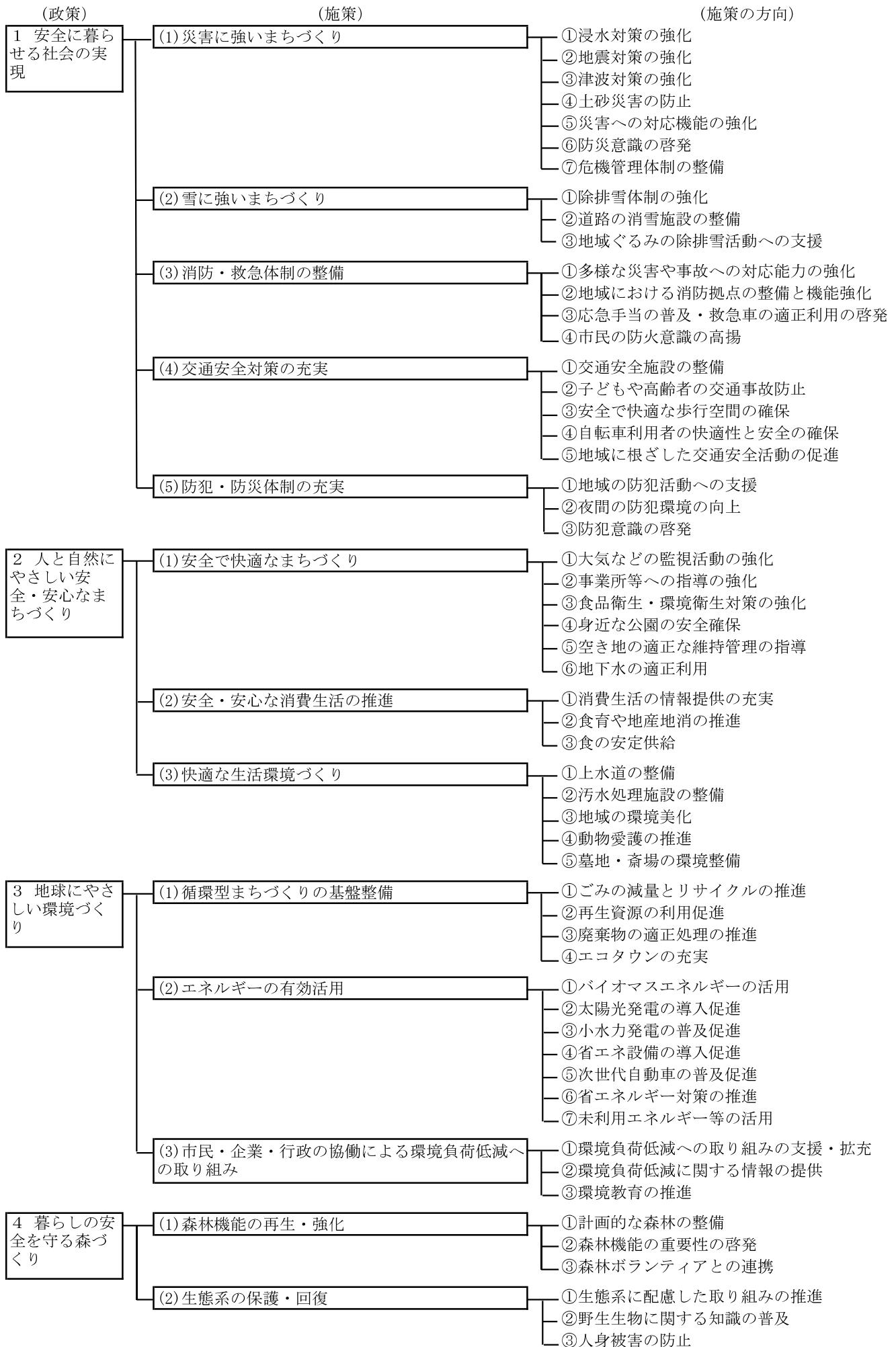
※総合計画事業 施策を実現するための事業のうち、特に計画的・積極的に推進する事業を総合計画事業と位置づけます。

2 施策の体系

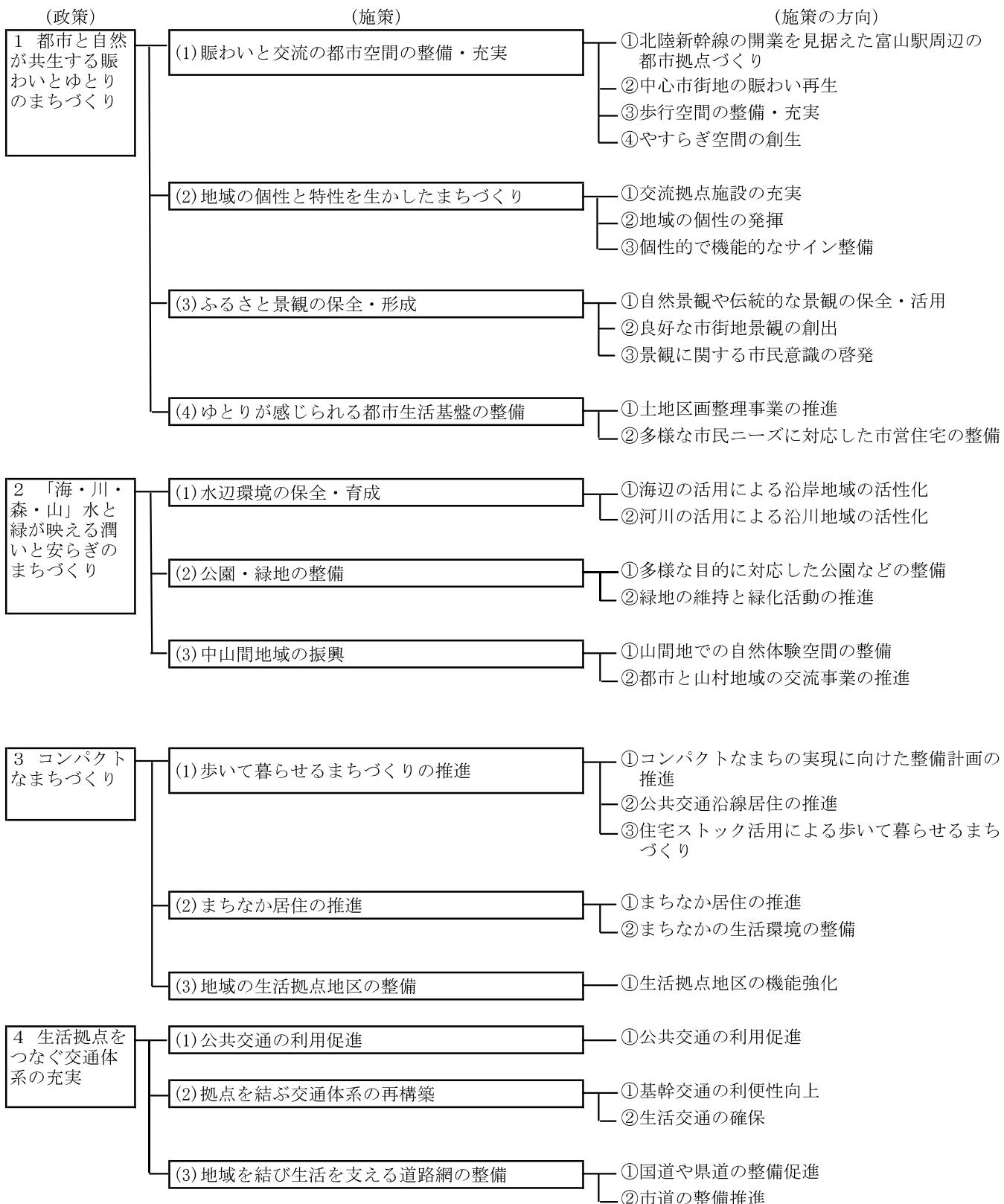
I 人が輝き安心して暮らせるまち



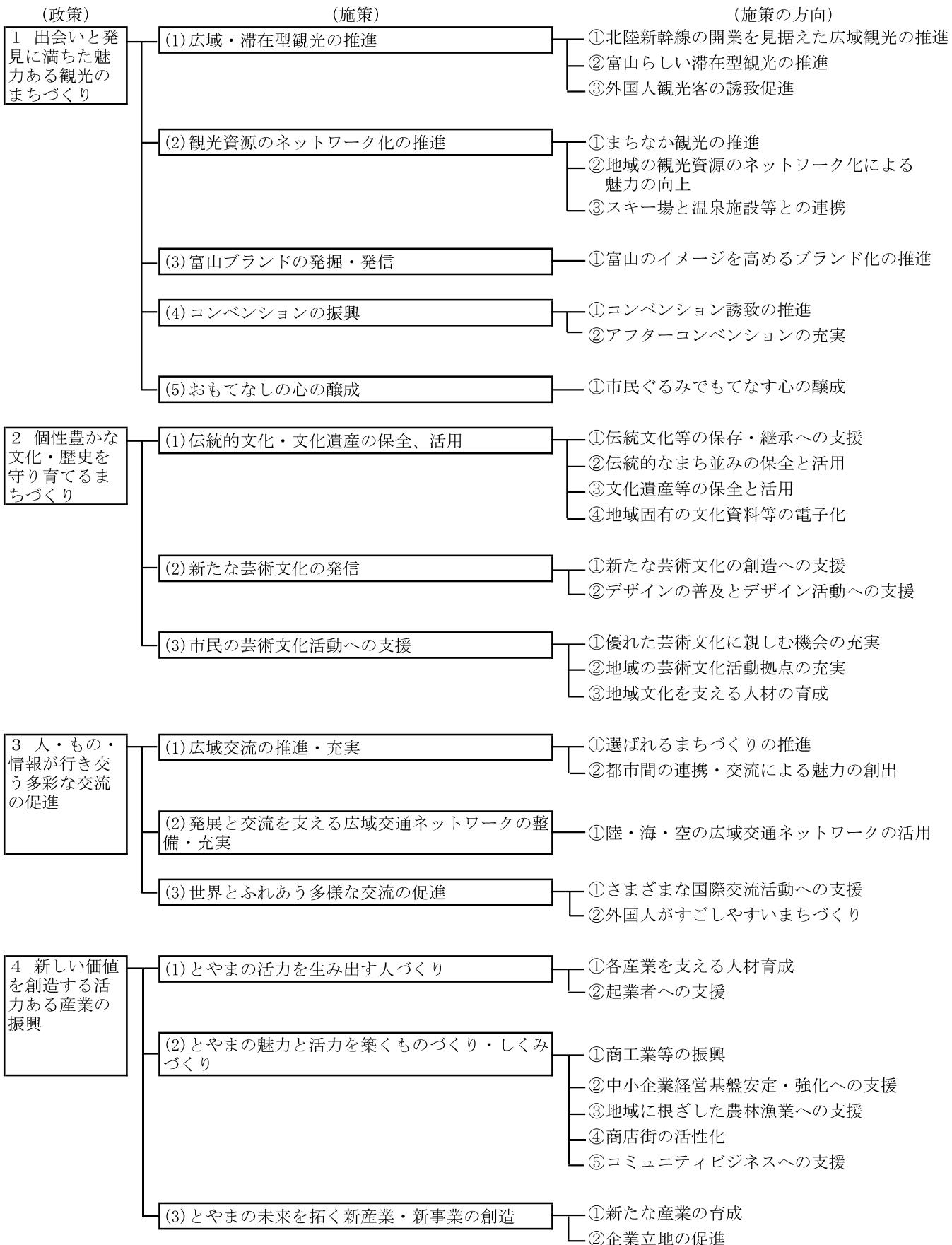
II すべてにやさしい安全なまち



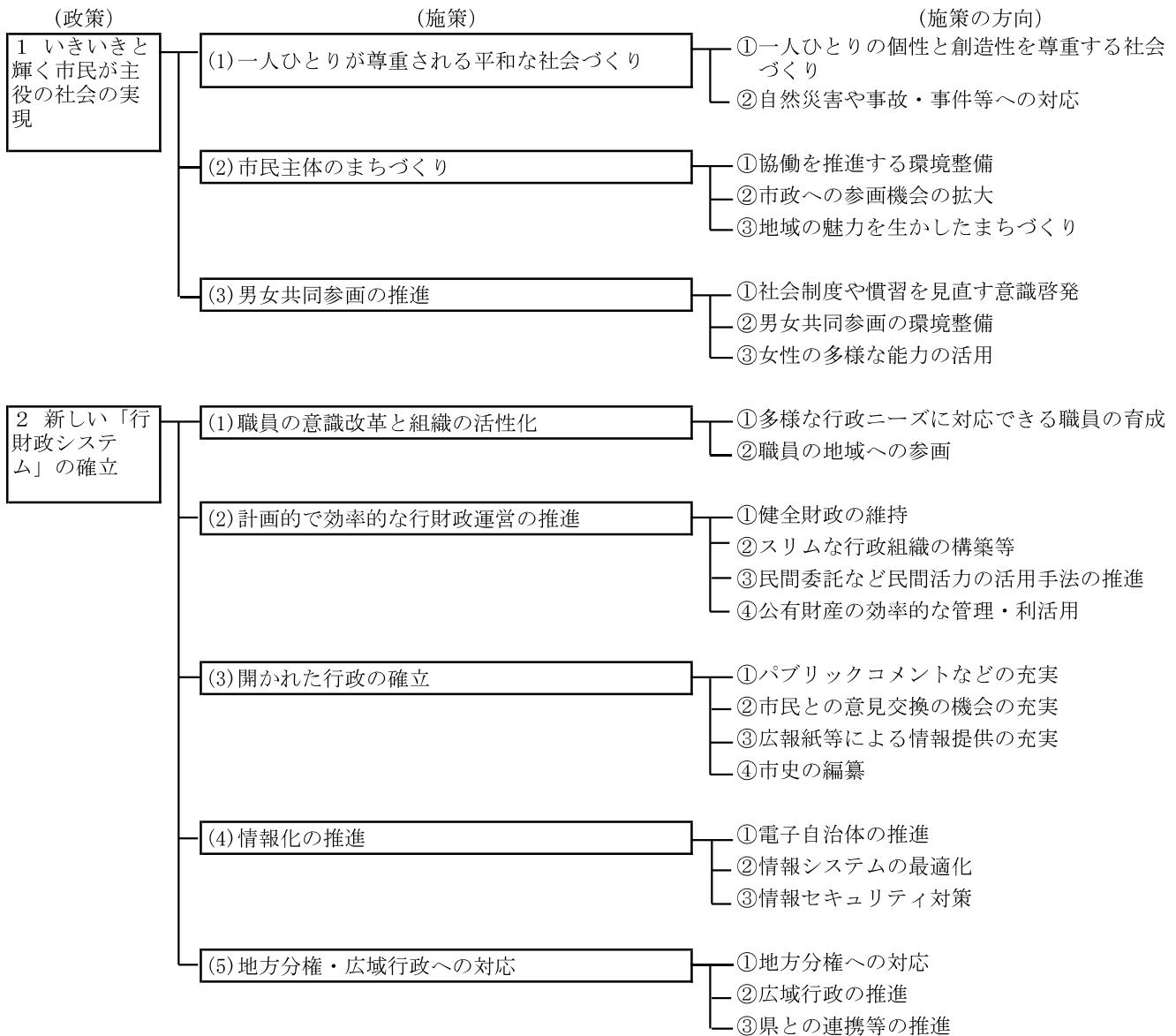
III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち



IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち



V 新しい富山を創る協働のまち



第3部 重点プロジェクト

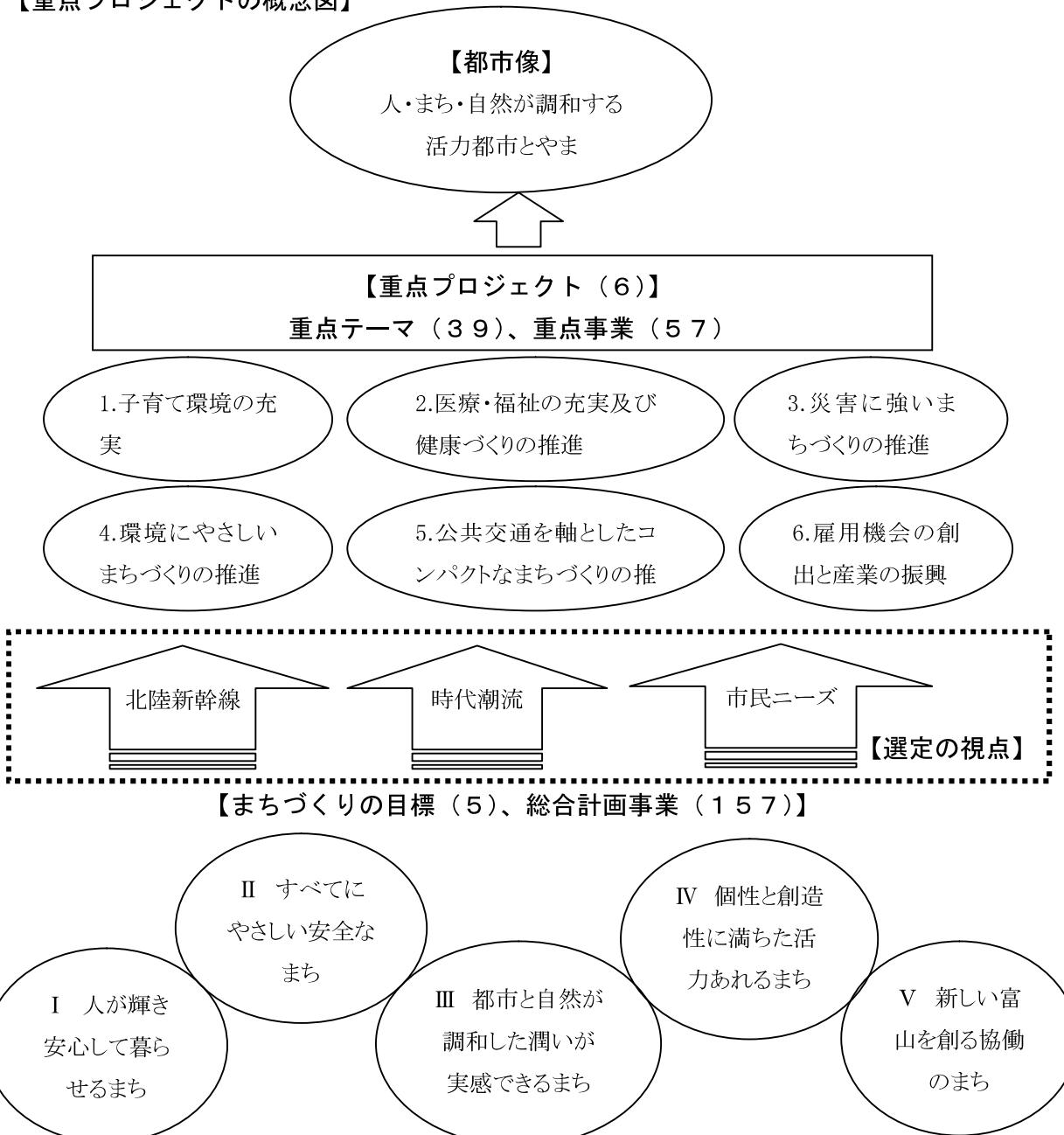
1 重点プロジェクトについて

【選定の視点】

本市の都市像である「人・まち・自然が調和する 活力都市とやま」の実現に向け、後期基本計画期間内に推進する取り組みのうち、次の視点により、特に優先的・重点的な取り組みを厳選し、新たに重点プロジェクトとして位置づける。

- ①北陸新幹線の開業を踏まえ、広域交流拠点都市の形成に寄与する事業
- ②時代潮流を踏まえ、緊急的かつ優先的な取り組みが必要である事業
- ③市民の関心が高く、強く求められている事業

【重点プロジェクトの概念図】



2 重点プロジェクト一覧

| 重点プロジェクト | 重点テーマ | 重点事業 | 成果指標 |
|---|-----------------------|--|--------------------------------------|
| 1 子育て環境の充実 (8事業) | 保育所など児童福祉施設の整備・充実 | 多機能保育所の整備 児童館の整備 | ○延長保育の実施率 ○病児・病後児保育(体調不良児対応型)の実施率 |
| | 児童健全育成事業の充実 | 放課後児童健全育成事業 地域児童健全育成事業 | ○放課後児童健全育成事業の年間利用人数 |
| | 子育てと仕事の両立支援 | ファミリー・サポート・センター事業 | ○地域児童健全育成事業の年間利用人数 |
| | 学校教育環境の整備 | 校舎改築事業 大規模改造事業 屋内運動場建設事業 | ○ファミリー・サポート・センター会員の活動回数 |
| | | | |
| | | | |
| 2 医療・福祉の充実 及び 健康づくりの推進 (8事業) | スポーツ・レクリエーション拠点の整備・充実 | 体育施設整備事業 | ○成人のスポーツ実施率 |
| | からだの健康づくりの推進 | 健康づくり推進事業 がん検診事業 | ○意識的にからだを動かす市民の割合 |
| | 高齢者・障害者にやさしい環境づくり | 地域優良賃貸住宅の整備 | ○壮年期者(40~64歳)の悪性新生物による死亡数 |
| | 障害者の自立支援の充実 | 障害者グループホーム・ケアホームの整備 | ○介護予防事業の改善効果のあった人数 |
| | 介護サービス基盤の整備 | 特別養護老人ホーム建設助成事業 | ○障害者グループホーム・ケアホームの定員数 |
| | 市民病院の充実 | 地域密着型サービス等拠点整備事業 市民病院外来診療部門等整備事業 | |
| 3 災害に強い まちづくりの推進 (16事業 (うち再掲3事業)) | 学校教育環境の整備 (再掲) | 校舎改築事業(再掲) 大規模改造事業(再掲) 屋内運動場建設事業(再掲) | |
| | 浸水対策の強化 | 公共下水道(雨水)整備による浸水対策 浸水対策事業(雨水流出抑制) 火防水路改良事業 | |
| | 地震対策の強化 | 木造住宅耐震改修支援事業 富山市地域防災計画の見直し | ○大雨に対して安全である地区的面積の割合 |
| | 津波対策の強化 | 漁港海岸保全施設整備事業 津波浸水予測図の作成 | ○住宅の耐震化率 |
| | 災害への対応機能の強化 | 信頼性の高い上水道導送配水システムの構築 橋梁保全事業 防災行政無線の整備 | ○重要な橋梁の耐震化率 |
| | 防災意識の啓発 | 自主防災組織育成事業 | ○防災行政無線の整備率 |
| | 多様な災害や事故への対応能力の強化 | 消防救急無線デジタル化事業 | ○水道管路の耐震化率 |
| | 地域における消防拠点の整備と機能強化 | 消防署等常備消防拠点整備事業 | ○救急隊の現場到着時間 |
| | | | ○年間出火率 |
| | | | ○青果部・水産物部取扱金額 |
| 4 環境にやさしい まちづくりの推進 (7事業) | 自転車利用者の快適性と安全の確保 | 自転車利用環境整備事業 | ○ふるさと富山美化大作戦参加者数 |
| | ごみの減量とリサイクルの推進 | ごみ減量化・資源化推進事業 | ○市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量 |
| | バイオマスエネルギーの活用 | 森林バイオマス活用事業 | ○一般廃棄物のリサイクル率 |
| | 太陽光発電の導入促進 | 太陽光発電システム導入補助事業 | ○産業廃棄物減量化・循環利用率 |
| | 小水力発電の普及促進 | 小水力発電普及促進事業 | ○温室効果ガス排出量の削減割合 |
| | 省エネ設備の導入促進 | 省エネ設備等導入補助事業 | ○住宅用太陽光発電システム設置補助件数 |
| | 未利用エネルギー等の活用 | 未利用エネルギー等導入検討事業 | ○省エネ設備設置補助件数 |

| 重点プロジェクト | 重点テーマ | 重点事業 | 成果指標 |
|--|----------------------------|--|--|
| 5 公共交通を 軸とした コンパクトな まちづくりの推進 (15事業) | 北陸新幹線の開業を見据えた富山駅周辺の都市拠点づくり | 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 路面電車の南北接続事業 富山駅周辺地区土地区画整理事業 | |
| | 中心市街地の賑わい再生 | 新規出店サポート事業 おでかけ定期券事業 西町南地区複合施設整備事業 | ○富山駅周辺地区の歩行者数 ○中心商業地区の歩行者数 ○公共交通利用者数 ○総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合 |
| | コンパクトなまちの実現に向けた整備計画の推進 | コンパクトなまちづくり推進事業 | ○中心市街地の居住人口の社会増加 |
| | 公共交通沿線居住の推進 | 公共交通沿線居住推進事業 | ○地域の生活拠点地区の整備に対し満足・ほぼ満足と感じる市民の割合 |
| | 住宅ストック活用による歩いて暮らせるまちづくり | 住宅ストック活用推進事業 | |
| | まちなか居住の推進 | まちなか居住推進事業 | |
| | 公共交通の利用促進 | 公共交通利用促進啓発事業 | |
| | 基幹交通の利便性向上 | バス交通維持活性化支援事業 鉄軌道維持活性化事業 | |
| | 生活交通の確保 | コミュニティバスの運行・地域自主運行バスへの支援 | |
| | 新たな芸術文化の創造への支 | ガラスの街づくり事業 | |
| 6 雇用機会の創出 と産業の振興 (7事業) (うち再掲1事業)) | 子育てと仕事の両立支援(再掲) | ファミリー・サポート・センター事業(再掲) | ○県内高校出身の大学生のUターン就職率 |
| | スキー場と温泉施設等との連携 | 立山山麓活性化事業 | ○観光庁観光客入込統計 調査による宿泊者数 |
| | 富山のイメージを高めるブランド化の推進 | ぐすり関連施設整備事業 | ○コンベンション開催数及び参加者数 |
| | 各産業を支える人材育成 | 担い手総合支援事業 | ○製造品出荷額等 ○認定農業者等が占める経営面積比率 |
| | 地域に根ざした農林漁業への支援 | 富山とれたてネットワーク事業 農商工連携推進事業 | ○事業所の新規開業率 ○新規事業所開設による雇用者数 |
| | 企業立地の促進 | 企業団地造成事業 | ○企業団地への入居率 |
| 総合計画事業に占める重点事業の割合 | | 57(重点事業)／157(総合計画事業)=36.3% | |

第4部 目標とする指標一覧

I 人が輝き安心して暮らせるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|-----------------------------------|--|---|--|------------------------|
| 政策1. すべての世代が学び豊かな心を育むまちづくり | | | | |
| (施策1) 子育て環境の充実《I-1-1》 | | | | |
| 延長保育の実施率 | 延長保育を実施する保育所の割合 | 富山市次世代育成支援行動計画後期計画(平成22～26年度)に基づき、多様化する保育ニーズに対応するため、増加を目指す。 | 76.5% 65箇所 (23年度) | 78.8% 67箇所 |
| 一時保育の実施率 | 市内保育所及び保育所・幼稚園以外の子育て関連施設における一時保育の実施の割合 | 富山市次世代育成支援行動計画後期計画(平成22～26年度)に基づき、多様化する保育ニーズに対応するため、増加を目指す。 | 54.1% 46箇所 (23年度) | 57.6% 49箇所 |
| 病児・病後児保育（体調不良児対応型）の実施率 | 病児・病後児保育を実施する保育所の割合 | 多様化する保育ニーズに対応するため、実施箇所の3箇所増加を目指す。 | 24.7% 21箇所 (23年度) | 28.2% 24箇所 |
| 放課後児童健全育成事業の年間利用人数 | 富山市放課後児童健全育成事業費補助金利用施設を利用する年間延べ人数 | 子どもたちの健全育成を図るため、毎年1箇所5,000人程度の増加を目指す。 | 97,660人 (22年度) | 125,000人 |
| 地域児童健全育成事業の年間利用人数 | 地域児童健全育成事業を利用する年間延べ人数 | 子どもたちの健全育成を図るため、2箇所12,000人程度(1箇所6,000人)の増加を目指す。 | 443,000人 (22年度) | 455,000人 |
| ファミリー・サポート・センター会員の活動回数 | ファミリー・サポート・センターの相互援助活動の利用回数 | 子育てと仕事の両立を支援するため、会員数の増加を図りながら、各年300回程度の活動回数の増加を目指す。 | 6,230回 (22年度) | 8,000回 |
| (施策2) 学校教育の充実《I-1-2》 | | | | |
| 全国平均を上回る体力テストの項目割合 | 小学校5年生～中学校3年生を対象とした新体力テストで市内の児童生徒の平均値が全国平均値を上回る項目の割合 | 子どもの体力向上事業を全市域に拡大し、年2%程度の増加を目指す。 | 38.4% (22年度) 全国平均を上回っている項目数(33項目)／全項目数(86項目) | 50% |
| 不登校児童・生徒の割合 | 児童生徒総数に占める不登校(30日以上欠席)児童生徒数の割合 | 子どもたちが登校しやすい環境づくりを進め、過去15年間の富山県全体の状況で最も低い数値を目標に、不登校児童生徒の減少を目指す。 | 小学生 0.40% 中学生 2.42% (22年度) | 小学生 0.25% 中学生 2.10% |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---|-------------------------------------|---|--------------------|---------------|
| 健康な児童・生徒の割合 | すこやか検診における要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合 | 子どもたちの健康管理を推進し、富山市健康プラン21(児童・生徒の肥満者7%以下)を参考に、3%の向上を目指す。 | 90% (22年度) | 93% |
| 学校給食における地場産野菜の品目数 | 学校給食における地場産野菜の使用品目数(44品目中) | 食育推進の観点から、ある程度の量が確保できる地場産野菜の導入を目指す。 | 25品目 (22年度) | 32品目 |
| (施策4) 市民の自主的な学習環境の充実《I-1-4》 | | | | |
| 公民館利用者数 | 利用状況報告書に基づく公民館利用者数 | 多様な生涯学習などの機会を提供し、年2,000人の利用者増を目指す。 | 809,642人 (22年度) | 820,000人 |
| 博物館等の観覧者数 | 市立博物館等17施設の入館者数 | 展示内容等の充実を図り、毎年2%程度の増加を目指す。 | 649,511人 (22年度) | 710,000人 |
| 市民一人当たり市立図書館の年間図書貸出冊数 | 市立図書館全体の図書雑誌貸出冊数／富山市人口 | 図書館本館開館、蔵書の効率的運用を図ることにより、1.4冊増を目指す。 | 4.6冊 (22年度) | 6.0冊 |
| 政策2. いきいきと働き豊かに暮らすまちづくり | | | | |
| 施策1. 個性や能力を生かした多様な雇用機会の創出《I-2-1》 | | | | |
| 県内高校出身の大学生のUターン就職率 | 県内高校出身の県外大学生のUターン就職率 | 県等と連携を図りながら、60%以上を目指す。 | 57.4% (22年度) | 60% |
| 再就職資格取得支援事業を活用した就職率 | 資格取得助成金申請者数に占める再就職助成金申請者数の割合 | 再就職の支援を図り、就職率60%以上を目指す。 | 50% (22年度) | 60% |
| 市内事業所での障害者雇用率達成割合 | 法定障害者雇用率1.8%を達成した一般の民間企業の割合 | 障害者雇用の推進を図り、60%以上の確保・維持を目指す。 | 51.7% (23年度) | 60% |
| 施策2. 勤労者福祉の向上《I-2-2》 | | | | |
| ファミリー・サポート・センター会員の活動回数(再掲I-1-(1)) | ファミリー・サポート・センターの相互援助活動の利用回数 | 子育てと仕事の両立を支援するため、会員数の増加を図りながら、各年300回程度の活動回数の増加を目指す。 | 6,230回 (22年度) | 8,000回 |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|--|---|---|-------------------------------|---------------------|
| 政策3. 健康で健全に暮らす元気なまちづくり | | | | |
| (施策1) スポーツ・レクリエーション活動の充実《I-3-1》 | | | | |
| 成人のスポーツ実施率 | 成人における週1回以上のスポーツ実施者数の割合 | ライフステージごとの具体的な事業を展開し、成人における週1回以上のスポーツ実施率が50%以上になることを目指す。 | 28.5% (21年度) | 50% |
| スポーツ・レクリエーション施設年間利用者数 | スポーツ・レクリエーション施設の年間利用延べ人数 | 屋内競技場の開館や休館日の廃止等によるスポーツ・学校体育施設の充実やこれまでの実績をもとに11万人程度の増加を目指す。 | 279万人 (22年度) | 290万人 |
| (施策2) 健康づくり活動の充実《I-3-2》 | | | | |
| 健康であると感じる市民の割合 | 健康づくりに関する市民意識調査において、健康である・まあまあ健康であると回答した市民（満20歳～79歳）の割合 | 健康づくり活動を推進し、これまでの実績をもとに5%程度の増加を目指す。 | 81.4% (23年度) | 86% |
| 意識的にからだを動かす市民の割合 | 健康づくりに関する市民意識調査において、いつもしている・時々していると回答した市民（満20歳～79歳）の割合 | 健康づくり活動を推進し、これまでの実績をもとに5%程度の増加を目指す。 | 64.0% (23年度) | 70% |
| 壮年期者（40～64歳）の悪性新生物による死亡率 | 壮年期40歳～64歳の悪性新生物による死亡率（人口10万対） | 各種がん検診の充実を図り、これまでの人口動態統計をもとに、10%減を目指す。 | 148.9 (22年) | 135 |
| むし歯のない幼児の割合 | 富山市の3歳児歯科健診でむし歯（未処置歯+処置歯）がない幼児の割合 | むし歯予防の啓発や口腔衛生指導を実施し、これまでの実績をもとに10%程度の増加を目指す。 | 73.7% (22年度) | 80% |
| 精神障害者等を支援するネットワーク数 | 精神障害者の地域定着を支援するための関係機関やボランティア等で支えるネットワーク数 | 精神保健福祉相談体制の強化やボランティアの養成により、地域で見守るネットワーク数の増加を目指す。 | 30 (22年度) | 160 |
| 自殺死亡者数の割合 | 自殺死亡率（人口10万対） | 地域や職場のメンタルヘルスを推進し、自殺者の減少を目指す。 | 人口10万対 22.2(92人) (22年度) | 人口10万対 19.1(80人) |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|--|--|---|----------------------------------|---------------------|
| (施策3) 介護予防活動の充実《I-3-3》 | | | | |
| 介護予防事業の改善効果のあった人数 | 介護予防事業の実施により、要支援・要介護状態になることを防止、あるいは重度化を防止できる人数 | 介護予防事業を実施しない場合の要介護予測人数14,700人から、同事業を実施した場合の要介護予測人数13,900人を差し引いた人数を目標として設定する。(要介護予想人数は要介護度2~5) | 708人 (22年度) | 800人 (26年度) |
| 政策4. 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり | | | | |
| (施策1) 高齢者・障害者への支援《I-4-1》 | | | | |
| 地域優良賃貸住宅供給戸数 | 都心地区及び公共交通沿線居住推進地区における地域優良賃貸住宅の供給戸数 | 高齢化の進展に伴い、高齢者が安心して暮らせる住宅の需要が見込まれることから、供給戸数の増加(年間50戸程度)を目指す。 | 120戸 (22年度) | 370戸 |
| 障害者グループホーム・ケアホームの定員数 | 市内における障害者グループホーム・ケアホームの定員数 | 障害福祉計画に基づき、利用見込量に応じ、障害者グループホーム・ケアホームの定員数を増やすことを目指す。 | 定員219人 (22年度) | 定員370人 |
| 介護保険の在宅サービスを利用する高齢者の割合 | 要介護認定者のうち介護保険の居宅サービスを利用する人の割合 | 在宅サービス等の充実を図り、高齢者が介護が必要になっても、出来る限り住み慣れた地域で、在宅を基本とした生活が継続できることを目指す。 | 59.5% (22年度) | 65% |
| (施策2) 社会参加と生きがいづくり活動への支援《I-4-2》 | | | | |
| 健康な高齢者の割合 | 65歳以上の高齢者で、介護保険の要支援・要介護認定を受けていない人の割合 | 高齢化の進展に伴い、要介護認定者率も増加すると見込まれるが、その増加率を最小限に抑え、健康な高齢者の割合の維持を目指す。 | 82.6% (22年度) | 80%以上 (26年度) |
| 政策5. 共に生き共に支えるふれあいのまちづくり | | | | |
| (施策2) コミュニティの再生《I-5-2》 | | | | |
| 公民館利用者数 (再掲I-1-(4)) | 利用状況報告書に基づく公民館利用者数 | 多様な生涯学習などの機会を提供し、年2,000人の利用者増を目指す。 | 809,642人 (22年度) | 820,000人 |
| (施策3) 家庭・地域における教育力の向上《I-5-3》 | | | | |
| 朝食をとる子どもの割合 | 朝食をとる児童・生徒の割合 | 家庭での健全な食習慣の確立を図り、富山県の目標数値を参考に小学生100%、中学生98%を目指す。 | 小学生 98.5% 中学生 94.5% (22年度) | 小学生 100% 中学生 98% |

II すべてにやさしい安全なまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---------------------------------|--|--|--|----------------------------------|
| 政策1. 安全に暮らせる社会の実現 | | | | |
| (施策1) 災害に強いまちづくり《II-1-1》 | | | | |
| 河川水路整備延長 | 浸水被害の解消を図るため、整備した河川及び水路延長 | 富山市浸水対策基本計画に基づき、平成24～28年度の計画箇所を整備することにより、延長の増加を目指す。 | 10,732m (23年度) | 22,300m |
| 大雨に対して安全である地区の面積の割合 | 市街地で公共下水道（雨水）整備により浸水対策を実施する区域のうち、概ね5年に1度の大霖に対して安全であるよう、既に整備が完了している区域の面積の割合 | 富山市上下水道事業中長期ビジョンに基づき、整備及び促進を図り年平均0.8～1.4%の増加を目指す。 | 49.4% (22年度) | 55% |
| 住宅の耐震化率 | 住宅総数（非木造・共同住宅等含む。）のうち、新耐震基準で建築されたものと耐震化工事を行ったものを合わせた数の割合 | 富山市耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化率85%を目指す。 | 76% (23年度) | 85% |
| 急傾斜地崩壊防止対策済家屋率 | 急傾斜地崩壊危険箇所における家屋のうち対策済の割合 | 急傾斜地崩壊危険箇所を整備することにより、土砂災害から危険を回避できる家屋の割合の増加を目指す。 | 34.7% (23年度) | 38% |
| 重要な橋梁の耐震化率 | 重要な橋梁に占める耐震対策済の橋梁の割合 | 富山市地域防災計画における緊急通行確保路線上の橋梁及び直轄河川、跨線橋、跨道橋の耐震化率の増加を目指す。 | 74.3% (22年度) | 86% |
| 防災行政無線の整備率 | 防災行政無線（移動系無線及びデジタル式同報系無線）の整備の割合 | 移動系無線については、中継局が整備される見込みの地域について、整備完了を目指とする。同報系無線については、富山地域での整備完了を目指とする。 | 50.9% (移動系無線) 26.5% (同報系無線) (23年度) | 80% (移動系無線) 32% (同報系無線) |
| 防災拠点機能満足度 | 富山市民意識調査において、「災害に強いまちづくり」に対して普通以上と回答した市民の割合 | 地域防災計画の見直しや、備蓄物資等の整備を進めることにより、約10%の増加を目指す。 | 64% (22年度) | 75% |
| 水道管路の耐震化率 | 管路総延長に占める耐震管延長の割合 | 富山市上下水道事業中長期ビジョンに基づき、災害に強い水道管路網を整備するため、耐震管延長の増加を目指す。 | 34.8% (22年度) | 43% |
| 自主防災組織の組織率 | 全世帯に占める自主防災組織加入世帯の割合 | 実績等に基づき、より一層防災意識の啓発に努め、概ね7割の組織率を目指す。 | 33.8% (22年度) | 70% |

II すべてにやさしい安全なまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---------------------------------|--|--|------------------------|---------------|
| (施策2) 雪に強いまちづくり《II-1-2》 | | | | |
| 冬期走行しやすさ割合 | 市道延長に占める消雪及び除雪対処済の市道の割合 | 年間5km増加することにより、割合の維持を目指す。 | 81.6% (22年度) | 現状維持 |
| (施策3) 消防・救急体制の整備《II-1-3》 | | | | |
| 救急救命士の養成率 | 救急車16台の運用を充足する救急救命士数80人に対する救急救命士の養成者数の割合 | 退職者等を勘案しながら毎年度2人を養成することにより、救急救命士80人の確保・維持を目指す。 | 93% 74人 (22年度) | 100% 80人 |
| 消防庁舎の耐震化率 | 全消防庁舎に占める耐震対策済の消防庁舎の割合 | 消防庁舎17箇所のうち、旧耐震基準で建設された消防庁舎6箇所について、改築・移転建設などにより耐震化を目指す。 | 64% 11箇所 (22年度) | 82% 14箇所 |
| 救急隊の現場到着時間 | 119番通報から救急隊が現場に到着するまでに要した総出動件数の平均時間 | 救急件数の増加により現場到着時間が伸びつつあることから、救急・救命講習などで救急車の適正利用を啓発し、現状の現場到着時間の維持を目指す。 | 6分30秒 (合併後、6年間平均) | 6分30秒 |
| 年間出火率 | 人口1万人当たりの年間出火件数 | 火災予防広報活動等の強化を図り、出火率の減少を目指す。 | 2.1件／万人 (合併後、6年間平均) | 2.0件／万人 |
| (施策4) 交通安全対策の充実《II-1-4》 | | | | |
| 市内の交通事故件数 | 年間の交通事故件数 | 交通安全意識の啓発に努め、毎年前年比2%の減少を目指す。 | 2,649件 (22年) | 2,340件 |
| (施策5) 防犯・防災体制の充実《II-1-5》 | | | | |
| 市内の犯罪認知件数 | 年間の犯罪認知件数 | 犯罪認知件数の減少に向け、さらなる防犯意識の啓発などにより、平成22年犯罪認知件数(3,755件)の約17%減を目指す。 | 3,755件 (22年) | 3,130件 |
| 自主防災組織の組織率 (再掲II-1-(1)) | 全世帯に占める自主防災組織加入世帯の割合 | 実績等に基づき、より一層防災意識の啓発に努め、概ね7割の組織率を目指す。 | 33.8% (22年度) | 70% |

II すべてにやさしい安全なまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|------------------------------------|---|---|-------------------------|---------------|
| 政策2. 人と自然にやさしい安全・安心なまちづくり | | | | |
| (施策1) 安全で快適なまちづくり《II-2-1》 | | | | |
| 環境基準の達成率 | 調査した測定数のうち、環境基準を達成した割合(大気汚染等の区分ごとの環境基準達成数／全調査数×100) | 事業所等の公害防止対策に努め、環境基準の達成率の向上を目指す。 | 87% (22年度) | 93% |
| (施策2) 安全・安心な消費生活の推進《II-2-2》 | | | | |
| 消費生活相談解決率 | 相談総数のうち、助言等により解決した割合 | 相談内容が複雑化する中、現状の相談解決率の維持を目指す。 | 99% (22年度) | 現状維持 |
| 青果部・水産物部取扱金額 | 地方卸売市場で取り扱う青果物・水産物の年間金額 | 取扱高が減少傾向にある中、施設整備を図ることなどにより、現状維持を目指す。 | 24,797 百万円 (22年度) | 25,000 百万円 |
| (施策3) 快適な生活環境づくり《II-2-3》 | | | | |
| 下水道を利用している人口の割合 | 下水道で污水を処理している区域において、実際に下水道を利用している人口の割合 | 富山市上下水道事業中長期ビジョンに基づき整備及び促進を図り、年平均0.3~0.5%の増加を目指す。 | 92.3% (22年度) | 94% |
| ふるさと富山美化大作戦参加者数 | 市町村合併記念事業として実施し、継続開催しているふるさと富山美化大作戦への参加者数 | 清潔で健全な生活環境を確保するため、毎年前年度比0.5%の参加者数の増加を目指す。 | 68,000人 (22年度) | 70,000人 |
| 政策3. 地球にやさしい環境づくり | | | | |
| (施策1) 循環型まちづくりの基盤整備《II-3-1》 | | | | |
| 市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量 | ごみ総排出量から求めた市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量 | 市民意識の啓発に努め、毎年前年度比で0.5%の減量を目指す。(最終年度は22年度比で3%程度の減少を目指す。) | 1,073 g (22年度) | 1,040g |
| 一般廃棄物のリサイクル率 | ごみ排出量に占める資源物(空き缶、空き瓶、古紙など)の割合 | 可燃ごみ・不燃ごみに含まれる資源物の分別を徹底し、年0.4%程度の向上を目指す。 | 24.6% (22年度) | 27% |
| 産業廃棄物減量化・循環利用率 | 産業廃棄物発生量に占める中間処理等により減量化された量 | 廃棄物の循環的利用、適正処理を推進し、富山県の「とやま廃棄物プラン」で定める数値を目指す。 | 96.1% (21年度) | 96.2% |

II すべてにやさしい安全なまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---|--|--|-------------------------------|----------------------|
| (施策2) エネルギーの有効活用《II-3-2》 | | | | |
| 温室効果ガス排出量の削減割合 | 平成17年度を基準とした温室効果ガス排出量の削減割合 | 富山市環境モデル都市行動計画に基づき、地球温暖化対策を進め、温室効果ガス排出量を2030年に對2005年比30%減を目指す。 | — (17年度) | 13.3%削減 |
| 住宅用太陽光発電システム設置補助件数 | 住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助の年間件数 | 住宅用太陽光発電システムの普及を図るため、支援を継続し、年平均5%以上の増加を目指す。 | 356件 (22年度) | 500件 |
| 省エネ設備設置補助件数 | 省エネ設備の設置に対する補助の年間件数 | 省エネ設備等の普及を図るため、平成22年度実績の2倍の増加を目指す。 | 25件 (22年度) | 50件 |
| (施策3) 市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取り組み《II-3-3》 | | | | |
| エコタウン交流推進センター利用者数 | エコタウン交流推進センター見学者、貸館による利用者、エコタウン学園参加者、企業見学ツアー参加者の合計 | 環境学習の機会の充実を図り、約1割の増加を目指す。 | 8,921人 (22年度) | 10,000人 |
| 政策4. 暮らしの安全を守る森づくり | | | | |
| (施策1) 森林機能の再生・強化《II-4-1》 | | | | |
| 森林整備面積 | 人工林及び里山林の整備面積（市民等による里山整備面積を除く） | 人工林の間伐等を図ることにより、約1割増を目指す。 | 220ha (22年度) | 250ha |
| 森林ボランティア団体数 | とやまの森づくりサポートセンターへの登録数 | 市民・企業によるボランティア団体の増加を目指す。 | 47団体 (22年度) | 70団体 |
| 地域材使用量 (再掲IV-4-(2)) | 市内産材が住宅建材やチップ・ペレット等に活用された量 | 地域材の活用促進に努め、毎年500m ³ の使用量の増加を目指す。 | 8,500m ³ (22年度) | 11,000m ³ |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---|---|--|----------------------------------|------------------------|
| 政策 1. 都市と自然が共生する賑わいとゆとりのまちづくり | | | | |
| (施策 1) 賑わいと交流の都市空間の整備・充実《III-1-1》 | | | | |
| 富山駅周辺地区の歩行者数 | 富山市・富山商工会議所により実施される歩行者通行量調査における歩行者数 | 新幹線の開業や駅前広場などの整備により、4,000人程度の増加を目指す。 | 平日35,715人 日曜27,791人 (22年度) | 平日40,000人 日曜32,000人 |
| 中心商業地区の歩行者数 | 中心商店街(西町、総曲輪、中央通り)の歩行者数 | 富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。 | 日曜27,407人 (23年) | 日曜32,000人 |
| 公共交通利用者数 (再掲III-4-(1)) | 1日当たりの富山市内の鉄軌道及び路線バスの利用者数 | 公共交通利用者の減少傾向の中、利便性の向上などを図り、現状の利用者数の向上を目指す。 | 62,432人 (21年度) | 64,000人 |
| (施策 2) 地域の個性と特性を生かしたまちづくり《III-1-2》 | | | | |
| 温泉施設利用客数 | 市内の主な温泉7施設の年間利用者数(古洞の湯、ワインディ、ゆうゆう館、楽今日館、牛岳温泉健康センター、大長谷温泉、白樺ハイツ) | 滞在型観光を進め、現状より増加を目指す。 | 863,785人 (22年) | 865,000人 |
| スキー場入込客数 (再掲IV-1-(2)) | 市内スキー場の入込客数(立山山麓、牛岳温泉、あわすの) | スキー人口が減少する中で、各スキー場の魅力を高め、現状維持を目指す。 | 259,019人 (22年) | 260,000人 |
| 博物館等の観覧者数 (再掲I-1-(4)) | 市立博物館等17施設の入館者数 | 展示内容等の充実を図り、毎年2%程度の増加を目指す。 | 649,511人 (22年度) | 710,000人 |
| (施策 3) ふるさと景観の保全・形成《III-1-3》 | | | | |
| 伝統的家屋、一般建築物等の修景事業の件数 | 修景等事業補助制度を活用した伝統的家屋、一般建築物等、土蔵、石垣沿線家屋に対する修景工事の件数 | 事業全体を通して、補助対象区域内の家屋等のうち10%程度の修景工事の実施を目指す。 | 104件 (22年度) | 26件 (累計130件) |
| 景観まちづくり推進区域の指定件数 | 富山市景観まちづくり条例に基づく、景観まちづくり推進区域指定件数 | 住民等の意識啓発、合意形成を図りながら、新たに3地区の指定を目指す。 | 1件 (22年度) | 3件 (累計4件) |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|--|---|--|--------------------|--------------------|
| (施策4) ゆとりが感じられる都市生活基盤の整備《III-1-4》 | | | | |
| 市営住宅のバリアフリー化の割合 | 市営住宅全戸数に占めるバリアフリー化戸数の割合 | 公営住宅等整備計画に基づき、新規に整備する全ての住宅をバリアフリー化することにより、割合の増加を目指す。 | 34% (22年度) | 40% |
| 政策3. コンパクトなまちづくり | | | | |
| (施策1) 歩いて暮らせるまちづくりの推進《III-3-1》 | | | | |
| 総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合 | 住民基本台帳における総人口に占める公共交通が便利な地域*の人口の割合 *公共交通沿線居住推進地区（鉄軌道6路線の駅から500m及び運行頻度の高いバス路線13系統のバス停から300m以内の地域で、かつ用途地域内の区域）のうち、「JR高山本線」「地鉄不二越・上滝線」の沿線を除いた区域 | 都市マスターplanに基づき、公共交通が便利な地域に住む市民の割合の増加を目指す。 | 32% (17年) | 35% |
| 中心市街地の居住人口の社会増加(人) (再掲III-3-(2)) | 都心地区(約436ha)の人口増減数から自然増減数(死亡数-出生数)を除いた数 | 中心市街地活性化基本計画に基づき、都心地区人口の社会増加を目指す。 | 332人増 (18~22年度) | 390人増 (24~28年度) |
| (施策2) まちなか居住の推進《III-3-2》 | | | | |
| 中心市街地の居住人口の社会増加(人) | 都心地区(約436ha)の人口増減数から自然増減数(死亡数-出生数)を除いた数 | 中心市街地活性化基本計画に基づき、都心地区人口の社会増加を目指す。 | 332人増 (18~22年度) | 390人増 (24~28年度) |
| (施策3) 地域の生活拠点地区の整備《III-3-3》 | | | | |
| 地域の生活拠点地区の整備に対し満足・ほぼ満足と感じる市民の割合 | 市民意識調査において、「地域の生活拠点地区の整備」に対して満足・ほぼ満足と回答した市民の割合 | 市民のまちづくり活動を支援し、住民主体のまちづくりを促進させることで、50%程度の増加を目指す。 | 6.6% (22年度) | 10% |
| 政策4. 生活拠点をつなぐ交通体系の充実 | | | | |
| (施策1) 公共交通の利用促進《III-4-1》 | | | | |
| 公共交通利用者数 | 1日当たりの富山市内の鉄軌道及び路線バスの利用者数 | 公共交通利用者の減少傾向の中、利便性の向上などを図り、現状の利用者数の向上を目指す。 | 62,432人 (21年度) | 64,000人 |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|-------------------------------------|---------------------------|--|-------------------|---------------|
| (施策2) 拠点を結ぶ交通体系の再構築《III-4-2》 | | | | |
| 公共交通利用者数 (再掲III-4-(1)) | 1日当たりの富山市内の鉄軌道及び路線バスの利用者数 | 公共交通利用者の減少傾向の中、利便性の向上などを図り、現状の利用者数の向上を目指す。 | 62,432人 (21年度) | 64,000人 |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---------------------------------------|---|--|-------------------------------------|---------------------------|
| 政策 1. 出会いと発見に満ちた魅力ある観光のまちづくり | | | | |
| (施策 1) 広域・滞在型観光の推進《IV-1-1》 | | | | |
| 観光庁観光客入込統計調査による宿泊者数 | ホテル・旅館の延べ宿泊者数 | 広域・滞在型観光を推進し、ホテル・旅館の宿泊者について、10%の増加を目指す。 | 1,278,212人 (22年) | 1,406,000人 |
| 外国人観光客入込数 | 富山空港国際線の外国人降客数 | 外国人観光客の誘致を進め、約50%の増加を目指す。 | 27,380人 (22年) | 41,000人 |
| (施策 2) 観光資源のネットワーク化の推進《IV-1-2》 | | | | |
| スキー場入込客数 | 市内スキー場の入込客数 (立山山麓、牛岳温泉、あわすの) | スキー人口が減少する中で、各スキー場の魅力を高め、現状維持を目指す。 | 259,019人 (22年度) | 260,000人 |
| グリーンシーズン入込客数 | 立山山麓スキー場のグリーンシーズン入込客数 | グリーンシーズン活用策の推進に努め、現状より増加を目指す。 | 23,802人 (22年度) | 30,000人 |
| 温泉施設利用客数 (再掲III-1-(2)) | 市内の主な温泉7施設の年間利用者数(古洞の湯、ワインディ、ゆうゆう館、楽今日館、牛岳温泉健康センター、大長谷温泉、白樺ハイツ) | 滞在型観光を進め、現状より増加を目指す。 | 863,785人 (22年) | 865,000人 |
| (施策 3) 富山ブランドの発掘・発信《IV-1-3》 | | | | |
| 「富山やくせん」認定料理の品目数 | 「富山やくせん」の認定基準を満たした料理の品目数 | 富山市内の飲食業関係団体への周知に努め、事業開始年度予定数の倍増を目指す。 | 25品目 (23年度1回目認定数) | 50品目 |
| (施策 4) コンベンションの振興《IV-1-4》 | | | | |
| コンベンション開催数及び参加者数 | 県外参加者が本市で延べ100泊以上するコンベンションの開催数及び参加者数 | コンベンションの誘致を進め、開催数を毎年2件増加することにより、参加者数の増加を目指す。 | 開催数72件 参加者数 50,841人 (22年度) | 開催数82件 参加者数 62,000人 |
| 政策 2. 個性豊かな文化・歴史を守り育てるまちづくり | | | | |
| (施策 2) 新たな芸術文化の発信《IV-2-2》 | | | | |
| ガラス文化に触れた人々の総数 | 現・新ガラス工房とガラス美術館の入館者数 | 新ガラス工房やガラス美術館の整備により、約2倍の増加を目指す。 | 63,132人 (22年度) | 125,000人 |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---|---|--|-------------------------------|----------------------|
| (施策3) 市民の芸術文化活動への支援《IV-2-3》 | | | | |
| 主催公演の入場者率 | 主催公演における入場可能な座席数に占める入場者の割合 | 多様で質の高い芸術文化公演を提供し、6%の増加を目指す。 | 64% (22年度) | 70% |
| 政策4. 新しい価値を創造する活力ある産業の振興 | | | | |
| (施策1) とやまの活力を生み出す人づくり《IV-4-1》 | | | | |
| 認定農業者等が占める経営面積比率 | 市内の耕地面積のうち、認定農業者等の経営面積の割合 | 富山市農林漁業振興計画の目標に基づき、年5%以上の増加を目指す。 | 29.3% (22年度) | 70% |
| 農業ソポーター登録者数 | 富農サポートセンターに登録した農業ソポーターの人数 | とやま楽農学園の受講者に呼びかけ、約7割の登録者の確保を目指す。 | 249人 (22年度) | 460人 |
| 事業所の新規開業率 (再掲IV-4-(3)) | 経済センサスにおける新規開業率(全産業) | 新規開設の事業所数増により新規開業率の増加を目指す。 | 2.5% (21年度) | 5% |
| (施策2) とやまの魅力と活力を築くものづくり・しくみづくり《IV-4-2》 | | | | |
| 製造品出荷額等 | 工業統計における従業員4人以上の事業所の年間製造品出荷額等 | 産業の振興を図り、年平均2.2%程度の増加を目指す。 | 9,956億円 (22年) | 11,300億円 |
| 転作面積にかかる出荷大豆・麦、出荷野菜等の栽培面積率 | 富山市の転作面積(水稻を作付けしない地目が田の面積)のうち、出荷大豆・麦・野菜の栽培面積の割合 | 調整水田などから大豆・麦・野菜等の栽培に毎年53haずつ移行を目指す。 | 26.9% (22年度) | 30% |
| 地域材使用量 | 市内産材が住宅建材やチップ・ペレット等に活用された量 | 地域材の活用促進に努め、毎年500m ³ の使用量の増加を目指す。 | 8,500m ³ (22年度) | 11,000m ³ |
| 年間漁獲量 | 港勢調査による水橋、岩瀬、四方地区の水揚量 | 放流事業などの推進により、毎年約1%の増加を目指す。 | 2,518 t (16~22年度の平均) | 2,640 t |
| 認定農業者等が占める経営面積比率 (再掲IV-4-(1)) | 市内の耕地面積のうち、認定農業者等の経営面積の割合 | 富山市農林漁業振興計画の目標に基づき、年5%以上の増加を目指す。 | 29.3% (22年度) | 70% |
| 森林整備面積 (再掲II-4-(1)) | 人工林及び里山林の整備面積(市民等による里山整備面積を除く) | 人工林の間伐等を図ることにより、約1割増を目指す。 | 220ha (22年度) | 250ha |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|--|--|----------------------------------|-----------------------------|------------------|
| (施策3) とやまの未来を拓く新産業・新事業の創造《IV-4-3》 | | | | |
| 事業所の新規開業率 | 経済センサスにおける新規開業率(全産業) | 新規開設の事業所数増により新規開業率の増加を目指す。 | 2.5% (21年) | 5% |
| 新規事業所開設による雇用者数 | 経済センサスにおける新設事業所の年平均就業者数(全産業) | 新規事業所の開設を推進し、約20%の増加を目指す。 | 4,485人 (18~21年の平均) | 5,400人 |
| 創業支援施設卒業企業数 | 本市の3箇所の創業者支援施設における年度平均卒業企業数(富山市ハイテク・ミニ企業団地、とやまインキュベータ・オフィス、富山市新産業支援センター) | 入居企業への支援を強化することにより、独立開業数の増加を目指す。 | 4.6社 (20~22年度平均) | 5社 |
| 企業団地への入居率 | 市で造成した企業団地の入居率 | 既存の企業団地の入居率100%を目指す。 | 呉羽南部企業団地 87.3% (23年度) | 呉羽南部企業団地 100% |

V 新しい富山を創る協働のまち

| 指標名 | 指標の説明 | 目標設定の考え方 | 基準数値 (年度等) | 28年度末 目標数値 |
|---------------------------------------|---|--|---------------------------|-----------------|
| 政策 1. いきいきと輝く市民が主役の社会の実現 | | | | |
| (施策 2) 市民主体のまちづくり《V-1-2》 | | | | |
| N P O 法人の数 | 富山市を活動拠点とする富山県認証のN P O 法人の数 | これまでの認証数の推移に基づいて、年10件の増加を目指す。 | 132法人 (22年度) | 190法人 |
| まちづくりのルールを策定した地区数 | まちづくりのルール(地区計画、建築協定)を策定した地区数 | 地区的ルール策定を推進し、これまでの実績をもとに約10%の増加を目指す。 | 49地区 (22年度) | 54地区 |
| (施策 3) 男女共同参画の推進《V-1-3》 | | | | |
| 審議会等における女性委員登用率 | 本市において法律または条例に基づき設置される付属機関及び規則・要綱等に基づき設置される協議会・懇話会・委員会の構成員のうち女性の占める割合 | 富山市男女共同参画プランに基づき、市政に参画する女性の増加を目指す。 | 24.6% (23年度) | 30% |
| 政策 2. 新しい「行財政システム」の確立 | | | | |
| (施策 2) 計画的で効率的な行財政運営の推進《V-2-2》 | | | | |
| 人口一人あたりの市職員数 | 人口一人あたりの特別職、再任用職員を除く正規職員数 | 「富山市定員適正化計画」(平成23年度より5年間で職員数約225人減)に基づく指標。 | 101.2人 (23年度) | 96.8人 |
| (施策 3) 開かれた行政の確立《V-2-3》 | | | | |
| 富山市史利用件数 | 年間の市史資料閲覧者数と市史検索システムアクセス数の合計 | 平成26年度発刊の富山市史を積極的にPRし、市史資料の閲覧や検索システムの利用者増加を目指す。 | 200人 18,000件 (27年度) | 300人 22,000件 |
| (施策 4) 情報化の推進《V-2-4》 | | | | |
| 市ホームページアクセス数 | 市ホームページの年間延べアクセス数 | 電子入札システム・スポーツ施設予約システム・FAQシステム・市へのご意見ご要望受付回答システム等、市民にとって利便性の高いシステムをホームページコンテンツとして充実させることや、ホームページの使いやすさや情報提供の迅速性を向上させること等により、毎年2万件程度の増加を目指す。 | 590万回 (22年度) | 600万回 |

第5部 まちづくりの目標別計画

I 人が輝き安心して暮らせるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|-----------------------------------|-----------|---|-------|--|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策1. すべての世代が学び豊かな心を育むまちづくり | | | | | | |
| (施策1) 子育て環境の充実《I-1-1》 | | | | | | |
| 特別保育の充実 | こども福祉課 | 延長保育2箇所 (累計67箇所) 一時保育3箇所 (累計49箇所) 休日保育 (累計27箇所) 病児・病後児保育1箇所 (累計5箇所) 体調不良児対応型病児・病後児保育 3箇所(累計24箇所) | 3,173 | 延長保育2箇所 (累計67箇所) 一時保育2箇所 (累計48箇所) 休日保育 (累計27箇所) 病児・病後児保育 (累計4箇所) 体調不良児対応型病児・ 病後児保育3箇所 (累計24箇所) | | |
| 多機能保育所の整備 | こども福祉課 | 市立保育所2箇所整備 (福島保育所、豊田保育所) | 529 | 福島保育所(造成測量) | | |
| 児童館の整備 | こども福祉課 | 2箇所整備 (東部児童館、中央児童館) | 689 | 東部児童館解体工事 基本設計 (累計1館) | | |
| 放課後児童健全育成事業 | こども福祉課 | 5箇所(累計25箇所) | 514 | 実施箇所4箇所増 (累計23箇所) | | |
| 地域児童健全育成事業 | こども福祉課 | 2箇所(累計60箇所) | 695 | 実施箇所(累計58箇所) | | |
| 子育て支援センターの設置 | 子育て支援センター | 2箇所(累計12箇所) | 369 | 2箇所(累計12箇所) まつわか、東山 | | |
| 親子サークルの充実 | こども福祉課 | 親子サークル実施保育所5箇所 (累計56箇所) 親子サークル実施子育て支援センター 2箇所(累計9箇所) 親子サークル実施児童館 (累計13箇所) | 47 | 親子サークル実施保育所 (累計50箇所) 親子サークル実施子育て 支援センター2箇所 (累計9箇所) 親子サークル実施児童館 (累計13箇所) | | |
| すこやか子育て支援事業 | 保健所健康課 | パパママセミナー年24回、 赤ちゃん教室年40回、 乳幼児健康相談年192回の実施 仲間づくりの赤ちゃん教室年240回、 こんにちは赤ちゃん事業(随時)を委託し て実施 | 20 | パパママセミナー、 赤ちゃん教室、 養育支援訪問等の実施 仲間づくりの赤ちゃん教 室、 こんにちは赤ちゃん事業を 委託して実施 育児自主グループの増加 | | |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-------------------|-----------|---|------|---|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 不妊治療費助成事業 | 保健所健康課 | 特定不妊治療費の助成 | 432 | 特定不妊治療費の助成 (限度額：治療1回につき、上限額を15万円とし、1年度あたり3回まで助成) |
| 児童虐待防止体制の整備 | こども福祉課 | 児童虐待防止対策強化のための人材養成、児童虐待防止体制強化のための環境改善 | 10 | 児童虐待防止のための啓発及び研修会の実施 |
| ファミリー・サポート・センター事業 | 子育て支援センター | 会員数1,100人 (累計3,650人) 活動回数1,500回 (累計8,000回) | 79 | 会員数及び活動回数の拡大 |

（施策2）学校教育の充実《I-1-2》

| | | | | |
|-------------|-------|---|--------|---|
| 外国語指導助手配置事業 | 学校教育課 | ALT20人採用 ALTの授業 (中学校年間29回、 小学校5・6年生に年間17回) | 437 | ALT18人採用 ALTの授業 (中学校年間27回程度、 小学校5・6年生に 年間14回程度) |
| 校舎改築事業 | 学校施設課 | 小学校8校 (東部、三郷、太田、老田、藤ノ木、 速星、五福、浜黒崎) 中学校2校 (南部、岩瀬) | 11,214 | 建設 太田小学校 (23～25年度) 老田小学校 (23～25年度) 藤ノ木小学校その① (23～24年度) 藤ノ木小学校その② (24～25年度) 東部小学校 (23～25年度) 三郷小学校 (23～25年度) 南部中学校 (23～26年度) 実施設計 速星小学校 |
| 校舎増築事業 | 学校施設課 | 校舎増築事業の実施 | | |
| 大規模改造事業 | 学校施設課 | 小学校8校 (新庄、太田、藤ノ木、速星、倉垣、 奥田、上滝、古沢) 中学校4校 (八尾、速星、水橋、大泉) | 5,621 | 建設 新庄小学校その② (23～24年度) |
| 屋内運動場建設事業 | 学校施設課 | 小学校1校(新庄) 中学校1校(水橋) | 1,216 | 実施設計 新庄小学校 |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-------------------|-------|---------------------------|------|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 学校プール建設事業 | 学校施設課 | 小学校5校 (山田、宮野、熊野、月岡、老田) | 361 | 実施設計 山田小学校 |
| スクールソポーター配置事業 | 学校教育課 | スクールソポーター65名の継続配置 | 266 | 小・中学校に65名配置 |
| スクールカウンセラー配置事業 | 学校教育課 | 毎年派遣校を増やす(28年度までに15校) | 35 | 小学校に6名配置 (小学校8校) |
| スクールソーシャルワーカー配置事業 | 学校教育課 | スクールソーシャルワーカーの増員 | 18 | 小・中学校に5名配置 |
| 小児生活習慣病予防対策事業 | 学校保健課 | すこやか検診の実施 すこやか教室の開催 | 121 | すこやか検診の実施 (小学校4年生、 中学校1年生) すこやか教室の開催 (小学校2回、 中学校2回) |

(施策4) 市民の自主的な学習環境の充実《I-1-4》

| | | | | |
|-------------|-------|---|-------|--------------------------------------|
| 市民自然調査事業 | 科学館博物 | 市全域の自然環境調査の実施 | 10 | 市民との協働によるホタル やヒガンバナ等の身近な生き物調査の実施 |
| 市立公民館の整備・充実 | 生涯学習課 | 9館整備 柳町、太田、熊野、奥田、倉垣、 奥田北、長岡、船崎、八尾 | 1,500 | 改築1館 柳町 造成工事・用地取得1館 太田 |
| 図書館施設整備事業 | 図書館 | 図書館本館の移転改築及び蔵書の充実 | 6,154 | 新図書館本館整備内容の検討と調査 図書館ネットワークシステムの更新 |

政策2. いきいきと働き豊かに暮らすまちづくり

施策2. 勤労者福祉の向上《I-2-2》

| | | | | |
|------------------------------|-------|---|----|--------------|
| ファミリー・サポート・センター事業(再掲I-1-(1)) | 子育て支援 | 会員数1,100人 (累計3,650人) 活動回数1,500回 (累計8,000回) | 79 | 会員数及び活動回数の拡大 |
|------------------------------|-------|---|----|--------------|

I 人が輝き安心して暮らせるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|---------------------------------|--------|---|-------|--|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策3. 健康で健全に暮らす元気なまちづくり | | | | | | |
| (施策1) スポーツ・レクリエーション活動の充実《I-3-1》 | | | | | | |
| 体育施設整備事業 | スポーツ課 | プール2箇所 スポーツパーク建設 スポーツ施設整備・耐震改修 | 1,923 | 北部プール(移転工事) (仮称)富山市スポーツパーク (地質調査、測量、 基本設計、実施設計、 造成工事、用地買戻) 婦中体育館、大沢野武道館 (耐震診断) | | |
| (施策2) 健康づくり活動の充実《I-3-2》 | | | | | | |
| 健康づくり推進事業 | 保健所健康課 | 富山市健康プラン21の推進 地域健康づくり展の開催 まちぐるみ健康づくり交流会の開催 まちぐるみ禁煙支援事業実施 プラス1,000歩富山市民運動の実施 | 21 | 富山市健康プラン21の次期 計画を策定 地域健康づくり展の開催 まちぐるみ健康づくり交流 会の開催 まちぐるみ禁煙支援事業実 施 プラス1,000歩富山市民運動 の実施 | | |
| がん検診事業 | 保健所健康課 | 各種がん検診の充実及び受診率の向上 がん予防の啓発 検診事後管理の徹底 がん検診の推進 | 2,983 | 各種がん検診の充実及び受 診率の向上 がん予防の啓発 検診事後管理の徹底 がん検診の推進 | | |
| 口腔衛生予防対策事業 | 保健課所健 | 乳幼児むし歯予防、 成人のむし歯・歯周病予防の啓発 | 30 | 乳幼児むし歯予防、 成人のむし歯・歯周病予防 の啓発 | | |
| (施策3) 介護予防活動の充実《I-3-3》 | | | | | | |
| パワーリハビリテーション事業 | 長寿福祉課 | 介護予防に効果があるといわれるパワーリハビリテーションを実施し、その効果を検証する。 (毎年4箇所×1クール) | 24 | 脳卒中や認知症等の疾病別の効果を検証したうえで実施 (4箇所×1クール) | | |
| 介護予防運動(楽楽いきいき運動)推進事業 | 長寿福祉課 | 介護予防運動の実施 小学校区単位に指導者養成 (隔年で5人)、 実践団体(毎年30団体)を確保 | 15 | 介護予防運動(楽楽いきいき運動)の実践 介護予防運動(楽楽いきいき運動)の実践指導と指導者の育成 | | |

I 人が輝き安心して暮らせるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----|-----|---------------|------|-----------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |

政策4. 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり

(施策1) 高齢者・障害者への支援《I-4-1》

| | | | | |
|---------------------|----------|--|-----|------------------------------------|
| 地域優良賃貸住宅の整備 | 都市備蓄課再生整 | 250戸増(累計370戸) | 440 | 20戸(累計140戸) |
| 外出支援タクシー券交付事業 | 長寿課福祉 | 在宅の要介護1以上の高齢者等を対象として「おでかけタクシー券」を交付 | 39 | 在宅の要介護1以上の高齢者等を対象として「おでかけタクシー券」を交付 |
| 障害者グループホーム・ケアホームの整備 | 障害課福祉 | 利用見込量に応じた定員の増 | 265 | |
| 特別養護老人ホーム建設助成事業 | 介護保険課 | 在宅での生活継続が困難な要介護者の状況に応じ整備 個室・ユニット化率40% | 425 | 個室・ユニット化(55床) 個室・ユニット化率(34.7%) |
| 地域密着型サービス等拠点整備事業 | 介護保険課 | 地域バランス等に配慮しながら整備を実施 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(新設) 複合型サービス(新設) | 828 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(新設)1箇所 |

政策5. 共に生き共に支えるふれあいのまちづくり

(施策1) 保健・医療・福祉の連携、充実《I-5-1》

| | | | | |
|-----------------|------|----------------------|-----|------|
| 市民病院外来診療部門等整備事業 | 市民病院 | 西病棟8階改修工事、外来診療部門改修工事 | 320 | 実施設計 |
|-----------------|------|----------------------|-----|------|

(施策2) コミュニティの再生《I-5-2》

| | | | | |
|------------------------|-------|-------------------------------------|-------|---------------------------------|
| 市立公民館の整備・充実(再掲I-1-(4)) | 生涯学習課 | 9館整備 柳町、太田、熊野、奥田、倉垣、奥田北、長岡、船崎、八尾 | 1,500 | 改築1館 柳町 造成工事・用地取得1館 太田 |
|------------------------|-------|-------------------------------------|-------|---------------------------------|

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|--------------------------|---------------|---|--------|--|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策1. 安全に暮らせる社会の実現 | | | | | | |
| (施策1) 災害に強いまちづくり《II-1-1》 | | | | | | |
| 漁港海岸保全施設整備事業 | 農業水産課 | 離岸堤の機能強化・延伸、消波ブロックの機能回復 | 650 | 測量及び実施設計、ブロック製作 | | |
| 木造住宅耐震改修支援事業 | 建築指導課 | 一戸建て木造住宅の耐震改修費用に対する補助 | 141 | 災害に強いまちづくりの推進を図るため、一戸建て木造住宅の所有者が実施する耐震改修に対して、その工事費用の一部を補助する(20戸) | | |
| 上水道基幹施設の整備 | 水道課 | 施設更新事業 (配水池新設・増設3施設、 計装設備更新11施設、 電気・機械設備更新1施設) 地下水源の整備 (紫外線処理設備14施設 (累計19施設)) | 2,471 | 施設更新事業 (計装設備更新10施設) 地下水源の整備 (紫外線処理設備1施設) | | |
| 信頼性の高い上水道導送配水システムの構築 | 水道課 | 配水幹線の整備 新設5.50km(累計14.64km) 更新3.50km(累計15.80km) 老朽水道管の整備(老朽管更新72km) | 7,165 | 配水幹線の整備 (新設2.52km 更新0.16km) 老朽水道管の整備 (老朽管更新14.74km) | | |
| 公共下水道(雨水)整備による浸水対策 | 下水道課 | 雨水幹線等の整備延長4,873.7m (累計52,115.7m) (貯留池など3箇所:累計7箇所) 合流式下水道区域雨水貯留施設工事 一式(V=20,000m³) | 10,249 | 雨水幹線等の整備 約900m (下新川雨水幹線、 呉羽第1雨水幹線、 大沢野東第1 雨水幹線外) 松川処理分区 部分分流化工事1173m 松川処理分区 雨水貯留管 (V=20,000m³) | | |
| 河川水路整備事業(基幹河川) | （道河路川河港川湾整備課） | 河川1,080m | 1,715 | 河川280m | | |
| 河川水路整備事業(排水路) | （道河路川河港川湾整備課） | 排水路2,640m | 250 | 排水路201m | | |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|----------------|---------------|------------------------|-------|--------------------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 浸水対策事業（水路） | （道河路川河港川湾整備課） | 河川等6,410m | 2,117 | 河川等1,003m |
| 浸水対策事業（雨水流出抑制） | （道河路川河港川湾整備課） | 雨水流出抑制施設9箇所 | 500 | 雨水流出抑制施設3箇所 |
| | （河建川設港政湾策課） | 水田貯留5箇所 | | 水田貯留3箇所 |
| 火防水路改良事業 | （道河路川河港川湾整備課） | 火防水路1,400m | 450 | 火防水路420m |
| 富山市地域防災計画の見直し | 防災対策課 | 富山市地域防災計画の見直し(毎年度) | 8 | 富山市地域防災計画の見直し(地震・津波災害、原子力災害対策) |
| 津波浸水予測図の作成 | 防災対策課 | 津波浸水予測図作成(24年度) | 9 | 津波浸水予測図の作成(24年度) |
| 急傾斜地崩壊防止対策事業 | （道河路川河港川湾整備課） | 施工地区14地区 法面施工延長630m | 342 | 施工地区4地区 法面施工延長129m |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|---------------------------------|--|--|-------|---|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 橋梁保全事業 | （道 道 路 河 維 川 持 管 理 課） 課 | 橋梁長寿命化修繕計画策定及び改訂 橋梁保全工事：神通大橋(下流)外44橋 | 1,069 | 橋梁長寿命化修繕計画策定、橋梁保全工事3橋 |
| 防災行政無線の整備 | 防 災 対 策 課 | 防災行政無線（同報系）、 地域防災無線（移動系）の整備 | 291 | 防災行政無線（同報系）の 整備（屋外拡声子局12局） 地域防災無線（移動系）の 整備（移動局14局） |
| 防災拠点機能充実強化事業 | 防 災 対 策 課 | 新避難標識の整備数111箇所 (累計221箇所) 主食用クラッカー等の備蓄日数1.00日 | 54 | 避難標識整備21箇所 備蓄食糧整備備蓄日数1.00日 避難所運営用等資機材整備 |
| 自主防災組織育成事業 | 防 災 対 策 課 | 組織の拡充70% (28年度末自主防災組織結成率) | 56 | 新規20組織 |
| 無電柱化事業（再掲 III-1-3） | （道 道 路 河 維 川 持 管 理 課） 課 整 備 課 | 整備延長1.0km | 500 | 整備延長0.12km |
| (施策2) 雪に強いまちづくり《II-1-2》 | | | | |
| 消雪対策事業 | （道 道 路 河 維 川 持 管 理 課） 課 | 消雪装置設置延長25kmの増 (累計592.6km) | 1,000 | 新設2.3km |
| (施策3) 消防・救急体制の整備《II-1-3》 | | | | |
| 消防救急無線デジタル化事業 | 通信 消 指 防 令 局 課 | 無線設備設計・整備 | 1,937 | 基本設計 |
| 災害対応用車両等の 増強整備 | 警 消 防 防 課 局 | 支援車、 災害対応用車両、 はしご付消防ポンプ車の増強整備 | 319 | 支援車II型の整備 |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|----------------|--------|---|-------|---------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 救急救命士の養成 | 総務消防課局 | 救急救命士4人の増 (累計80人) | 26 | 養成数2人 (養成実員数76人) |
| 消防署等常備消防拠点整備事業 | 総務消防課局 | 移転改築1棟、改築3棟 (和合出張所、八尾消防署、大沢野消防署、南部出張所) | 1,220 | |
| 消防分団器具置場改築事業 | 総務消防課局 | 15箇所 | 375 | 1箇所 山田北部 |

(施策4) 交通安全対策の充実《II-1-4》

| | | | | |
|-------------------------|-----------|---|-----|--|
| 子ども及び高齢者交通安全対策事業 | 生活安全交通課 | 交通安全教室の実施 高齢者運転免許自主返納支援事業、 | 130 | 交通安全教室(300箇所実施) 高齢者運転免許自主返納支援事業(600人申請) |
| 自転車利用環境整備事業 | 生活安全交通課 | 基本的な路線の整備、 駐輪場整備、 自転車利用促進啓発事業、 ネットワークの充実を図る路線の整備 | 120 | 基本的な路線の整備 (L=1,200m) |
| 交通安全施設設置事業 (反射鏡、防護柵) | 道路（河川）整備課 | 反射鏡300基の増 防護柵3.0kmの増 | 87 | 反射鏡62基の増 防護柵0.77kmの増 |
| 歩道整備事業 | 道路（河川）整備課 | 整備延長1.7km | 172 | 整備延長0.45km |
| 無電柱化事業 (再掲III-1-3) | 道路（河川）整備課 | 整備延長1.0km | 500 | 整備延長0.12km |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-------------|--|------------------|------|-------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 歩道のリフレッシュ事業 | (道 道 路 路 河 維 川 持 管 課 理 課) | 歩道のリフレッシュ整備3.7km | 315 | 歩道補修延長0.6km |

(施策5) 防犯・防災体制の充実《II-1-5》

| | | | | |
|------------------------|--|------------------------------|----|-----------|
| サンライト事業(防犯灯設置事業) | (道 道 路 路 河 維 川 持 管 課 理 課) | 2,000灯設置(累計51,109灯) | 34 | 防犯灯新設350灯 |
| 自主防災組織育成事業(再掲II-1-(1)) | 防 災 対 策 課 | 組織の拡充70% (28年度末自主防災組織結成率) | 56 | 新規20組織 |

政策2. 人と自然にやさしい安全・安心なまちづくり

(施策1) 安全で快適なまちづくり《II-2-1》

| | | | | |
|---------------|----------------------------------|-----------------------|----|---------|
| 保健所試験検査機能強化事業 | 保健 生 所 課 生 活 衛 | 食品、水質及び微生物検査に必要な機器の整備 | 31 | 検査機器の更新 |
|---------------|----------------------------------|-----------------------|----|---------|

(施策2) 安全・安心な消費生活の推進《II-2-2》

| | | | | |
|------------|---------------------------------|---------------------------|--|--|
| 卸売市場施設整備事業 | 地 方 市 場 卸 売 市 | 施設の耐震化・老朽化対策、卸売場の低温化施設の整備 | | |
|------------|---------------------------------|---------------------------|--|--|

(施策3) 快適な生活環境づくり《II-2-3》

| | | | | |
|----------|-----------------------|------------------------------|-----|----------------------|
| 農業集落排水事業 | 農 村 整 備 課 | 1 地区整備(累計55地区) 水橋小池・五郎丸地区 | 305 | 1 地区整備 水橋小池・五郎丸地区 |
| 農業環境対策事業 | 農 村 課 整 備 | 2.5km(整備延長73.8km) | 150 | 0.3km(整備延長71.6km) |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|----------------------------------|------|---|--------|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 上水道基幹施設の整備(再掲II-1-(1)) | 水道課 | 施設更新事業 (配水池新設・増設3施設、 計装設備更新11施設、 電気・機械設備更新1施設) 地下水源の整備 (紫外線処理設備14施設 (累計19施設)) | 2,471 | 施設更新事業 (計装設備更新10施設) 地下水源の整備 (紫外線処理設備1施設) |
| 信頼性の高い上水道導送配水システムの構築(再掲II-1-(1)) | 水道課 | 配水幹線の整備 新設5.50km(累計14.64km) 更新3.50km(累計15.80km) 老朽水道管の整備(老朽管更新72km) | 7,165 | 配水幹線の整備 (新設2.52km 更新0.16km) 老朽水道管の整備 (老朽管更新14.74km) |
| 公共下水道(汚水) 整備及び改築更新と普及の促進 | 下水道課 | 整備区域面積118.22ha (累計9,447.73ha) 処理場の長寿命化計画(更新計画)策定・工事着手4処理場 | 17,112 | 整備面積53.30ha 老朽管改築・更新750m 浜黒崎浄化センター、 大沢野浄化センター、 山田浄化センター施設更新 浜黒崎浄化センター、 水橋浄化センター、 山田浄化センター更新計画 設計 |

政策3. 地球にやさしい環境づくり

(施策1) 循環型まちづくりの基盤整備《II-3-1》

| | | | | |
|---------------|--------|--|-----|--|
| ごみ減量化・資源化推進事業 | 環境センター | 生ごみリサイクル事業(毎年新規1地区を加え、14地区で実施) 可燃ごみ固形燃料化事業(資源物集団回収で集められた古布を固形燃料化。資源物ステーションの古布をウエス化・固形燃料化。) 小型廃家電リサイクルモデル事業(市内8ヶ所の資源物ステーションにおいて、小型廃家電の回収を実施する。) | 225 | 生ごみリサイクル事業(新規1地区)の実施 可燃ごみ固形燃料化事業 小型廃家電リサイクルモデル事業(市内8ヶ所の資源物ステーションで実施) |
| エコタウン推進事業 | 環境政策課 | 資源有効利用計画の検討・策定、具体化の協議 | 6 | 環境保全対策の実施 エコタウン学園の実施 エコタウンバス運行等 |

(施策2) エネルギーの有効活用《II-3-2》

| | | | | |
|-----------------|-------|---------------------|-----|------------------------|
| 森林バイオマス活用事業 | 環境政策課 | ペレットボイラー2台導入(累計3台) | 108 | 導入施設の調査・検討 |
| 太陽光発電システム導入補助事業 | 環境政策課 | 住宅用太陽光発電システム設置補助の実施 | 68 | 住宅用太陽光発電システム設置補助(500台) |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----------------|-------|--------------------|------|-----------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 小水力発電普及促進事業 | 農村整備課 | 導入可能性調査 | 532 | 農業用水利活用 小水力発電可能性調査 |
| 省エネ設備等導入補助事業 | 環境政策課 | 省エネ設備等への導入補助の実施 | 10 | 省エネ設備への補助 |
| 電気自動車充電設備設置事業 | 環境政策課 | 急速充電設備2箇所設置(累計3箇所) | 10 | |
| 未利用エネルギー等導入検討事業 | 環境政策課 | 導入可能性調査 | 3 | 未利用エネルギーの導入調査 |

(施策3) 市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取り組み《II-3-3》

| | | | | |
|-------------------------|--------|------------------|---|----------------------|
| (仮称)3R活動団体支援事業 | 環境ターゲン | P Rの実施、補助の実施 | 3 | 市HP等で再生品の積極的なP Rを実施。 |
| ごみ減量化・資源化推進事業(3R推進スクール) | 環境ターゲン | 幼稚園10校・小学校25校で実施 | 1 | 幼稚園10校・小学校25校で実施 |

政策4. 暮らしの安全を守る森づくり

(施策1) 森林機能の再生・強化《II-4-1》

| | | | | |
|-----------------------|-------|---------------------|-----|---|
| 森林整備事業 | 森林政策課 | 森林整備面積250ha／年間 | 650 | 県単森林整備事業 A=26ha 森林環境保全整備事業 A=131ha 水と緑の森づくり事業 A=61ha 計218ha |
| とやま森の四季彩 フォト大賞開催事業 | 森林政策課 | 3年に1回のトリエンナーレ方式での開催 | 17 | 第1回から第5回までの大賞・準大賞作品の巡回展示及び第6回の開催準備 |

II すべてにやさしい安全なまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----------|-------|--|------|---|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 地域材活用促進事業 | 森林政策課 | 市内産材活用PR活動補助6件／年、代替エネルギー用材搬出促進補助 | 26 | 市内産材活用PR活動補助 6件／年 代替エネルギー用材搬出促進補助年間計画搬出量1,400m ³ |
| 森のちから再生事業 | 森林政策課 | とやまの森づくりサポートセンターへの登録数20団体(累計70団体)、市民参加による里山林整備累計面積98ha | 32 | とやまの森づくりサポートセンターへの登録数4団体 市民参加による里山林整備累計面積56ha |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|-------------------------------------|---|---|-------|---|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策1. 都市と自然が共生する賑わいとゆとりのまちづくり | | | | | | |
| (施策1) 賑わいと交流の都市空間の整備・充実《III-1-1》 | | | | | | |
| 富山駅周辺地区南北 一体的なまちづくり 事業 | 富 整 山 備 駅 課 周 辺 | 富山駅付近連続立体交差事業の実施(県 事業負担金) 高架下自由通路整備 | 6,836 | 富山駅付近連続立体交差事 業の実施(県事業負担金) 高架間屋根実施設計 | | |
| 路面電車の南北接続 事業 | 路 面 電 車 室 車 | 富山ライトレールと市内電車の南北接続 (事業進捗率75.6%) | 1,310 | 富山駅周辺地区デザイン実 施設計 南北接続にかかる基本設計 | | |
| 富山駅周辺地区土地 区画整理事業 | 富 市 山 整 駅 備 周 事 辺 務 地 所 都 | 富山駅前広場(南口・西口・北口)整備 都市計画道路整備等 (事業進捗率99.8%) | 7,527 | 富山駅周辺地区画整 理事業の実施 事業進捗率52.1% | | |
| コミュニティバスの 運行 | 交 通 政 策 課 | 中央ルート1日28便 清水町ルート1日31便 | 200 | 中央ルート1日28便 清水町ルート1日31便 | | |
| まちなかポイント サービス事業 | 中 心 化 市 推 街 進 地 課 活 性 | 利用者数12万人(2.4万人×5年) | 25 | まちなかポイントサービス 事業への補助 | | |
| 新規出店サポート事 業 | 中 心 化 市 推 街 進 地 課 活 性 | 新規出店50店舗(10店舗×5年) | 250 | 新規出店者等への補助 | | |
| おでかけ定期券事業 | 中 心 化 市 推 街 進 地 課 活 性 | 利用者数500万人(100万人×5年) | 485 | おでかけ電車の料金を100円 に改正し、料金の統一化を 図る。 | | |
| 城址公園整備事業 | 公 園 綠 地 課 | 施設整備(事業進捗率87%) | 1,050 | 施設整備(歴史・文化ゾー ン) | | |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|---------------------------|---|----------------------------|----------------|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| まちなか再生推進事業（西町南地区市街地再開発事業） | 都市 備 再 生 整 | 除却工事、施設建築物工事 (26年度完成予定) | 5,333 | 除却工事 |
| 西町南地区複合施設整備事業 | 企 画 調 整 課 | ガラス美術館整備・運営事業、図書館本館移転改築事業 | 10,439 (再掲) | 整備計画策定、図書システム更新等 |
| 道路景観形成事業 | 道 路 河 路 川 課 整 備 課 | 整備延長590m | 300 | 整備延長195m |
| 花でつなぐフラワーリング事業 | 公 園 綠 地 課 | ハンギングバスケットの設置、管理(183箇所) | 288 | ハンギングバスケットの設置、管理 (市道県府線：50箇所、 国道41号：19箇所、 市道富山駅根塚線： 60箇所、 主要地方道富山高岡線： 13箇所、 市道大手線：14箇所、 市道総曲輪線：21箇所、 市道富山駅北線：6箇所) |
| 街区公園再整備事業 | 公 園 綠 地 課 | 施設整備 5公園 | 71 | 施設整備 安野屋町一丁目公園 |

(施策3) ふるさと景観の保全・形成《III-1-3》

| | | | | |
|----------------|---|-----------------------|-----|-----------------------------------|
| 歴史的まち並み修景等整備事業 | 都 市 政 策 課 | 伝統的家屋及び一般建築物などの修景等の実施 | 74 | 八尾地区におけるまち並み修景等整備事業の対象区域の拡大と事業の推進 |
| 屋外広告物適正化事業 | 都 市 政 策 課 | 既存不適格屋外広告物のは正補助 | 20 | 既存不適格屋外広告物のは正補助事業の推進 |
| 無電柱化事業 | 道 路 河 路 川 課 整 備 課 | 整備延長1.0km | 500 | 整備延長0.12km |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画(24~28年度) | | ③平成24年度計画 |
|-------------|-------|----------------|------|---------------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 景観まちづくり推進事業 | 都市政策課 | 景観まちづくり推進区域の指定 | 7 | 景観まちづくり推進区域の指定に伴う方針・基準の検討 |

(施策4) ゆとりが感じられる都市生活基盤の整備《III-1-4》

| | | | | |
|---------------|---------|------------------|-------|--|
| 組合等施行土地区画整理事業 | 都市政策課 | 土地区画整理事業への補助 | 242 | 富山空港北土地区画整理事業の推進 |
| 山室第2土地区画整理事業 | 山室第2事務所 | 事業の早期完成 | 1,801 | 幹線道路築造工事 4路線 L=135m 区画道路築造工事 L=669m 河川・水路工事 L=207m 公園築造工事 1箇所 (事業進捗率92%) |
| 市営住宅整備事業 | 市営住宅課 | 158戸の建替え、96戸の借上げ | 3,299 | 月岡団地1工区実施設計、 入居者移転(14戸)、 既存住宅解体 借上市営住宅(24戸) |

政策2. 「海・川・森・山」水と緑が映える潤いと安らぎのまちづくり

(施策1) 水辺環境の保全・育成《III-2-1》

| | | | | |
|----------|-------------|------------------|-----|---------------|
| 水辺空間整備事業 | ～道路河川港川湾整備課 | 水辺空間整備1河川(累計3河川) | 103 | 水辺空間整備施工箇所1河川 |
|----------|-------------|------------------|-----|---------------|

(施策2) 公園・緑地の整備《III-2-2》

| | | | | |
|----------|-------|-----------------|-------|--|
| 総合公園整備事業 | 公園緑地課 | 施設整備2公園、用地取得2公園 | 485 | 施設整備 呉羽山公園 (都市緑化植物園) 用地取得 呉羽山公園 (都市緑化植物園) |
| 地区公園整備事業 | 公園緑地課 | 施設整備1公園、用地取得2公園 | 400 | 用地取得(山室二区公園) |
| 近隣公園整備事業 | 公園緑地課 | 施設整備4公園、用地取得4公園 | 1,658 | 施設整備 (朝菜町公園、布瀬公園) 用地取得 (布瀬公園) |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|------------------------|-------|-------------------------------------|------|-------------------------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 街区公園再整備事業 (再掲Ⅲ-1-1) | 公園緑地課 | 施設整備 5公園 | 71 | 施設整備 安野屋町一丁目公園 |
| ファミリーパーク整備事業 | 公園緑地課 | 施設整備(森といきもの体験ゾーン・どうぶつ探訪ゾーン・つどいのゾーン) | 250 | 施設整備 (森といきもの体験ゾーン、 どうぶつ探訪ゾーン) |
| 公園管理サポート事業 | 公園課 | 公園サポート活動実施公園3公園(累計 8公園) | 5 | 6公園、138人登録 |

(施策3) 中山間地域の振興《Ⅲ-2-3》

| | | | | |
|-----------------|-------|---|----|---|
| 自然公園等整備事業 | 森林政策課 | 白木峰登山道等整備 割山森林公园・婦中ふるさと自然公園の 公園施設整備 | 95 | 白木峰バイオトイレ整備 白木峰登山道整備 割山森林公园土田池浄化設備整備 婦中ふるさと自然公園菖蒲園整備 |
| 中山間地域等農業活性化支援事業 | 農政企画課 | とやま棚田保全事業の実施 (都市住民連携30組織、水田夏期湛水 10ha) | 20 | とやま棚田保全事業の実施 (都市住民連携26組織・ 水田夏季湛水等10.6ha) |
| 都市農山漁村交流推進事業 | 農政企画課 | 重点推進地区等におけるグリーンツーリズム事業の実施 とやまスローライフ・フィールドの運営 「(仮称)第二とやまスローライフ・ フィールド」の整備及び運営 | 90 | 重点推進地区(池多)等に おけるグリーンツーリズム事 業実施 |

政策3. コンパクトなまちづくり

(施策1) 歩いて暮らせるまちづくりの推進《Ⅲ-3-1》

| | | | | |
|-----------------|-------|-------------------------------|-----|---------------------------|
| コンパクトなまちづくり推進事業 | 都市政策課 | 都市マスタープランの見直し パンフレットの作成、配布 | 36 | コンパクトなまちづくりに 伴う都市的指標調査 |
| 公共交通沿線居住推進事業 | 都市再生課 | 補助対象戸数900戸の増(累計1,500戸) | 470 | 180戸(累計780戸) |
| 住宅ストック活用推進事業 | 都市再生課 | 登録件数50件 | 37 | 10件 |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----|-----|---------------|------|-----------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |

(施策2) まちなか居住の推進《III-3-2》

| | | | | |
|----------------------------|--------|------------------------|-----|--------------|
| まちなか居住推進事業 | 都市備再生整 | 補助対象戸数730戸の増(累計1,280戸) | 266 | 183件(累計733件) |
| まちなか再生推進事業（西町東南地区市街地再開発事業） | 都市備再生整 | 24年度施設建物竣工 | 632 | 施設建築物工事 |

(施策3) 地域の生活拠点地区の整備《III-3-3》

| | | | | |
|----------|-------|---------------------------|---|-----------|
| 拠点整備推進事業 | 都市政策課 | アドバイザーの派遣 まちづくり計画策定費補助 | 8 | アドバイザーの派遣 |
|----------|-------|---------------------------|---|-----------|

政策4. 生活拠点をつなぐ交通体系の充実

(施策1) 公共交通の利用促進《III-4-1》

| | | | | |
|--------------|-------|------------------------|----|--------------------------------------|
| 公共交通利用促進啓発事業 | 交通政策課 | 公共交通利用促進リーフレットの作成・配布など | 49 | モビリティ・マネジメントの実施 公共交通利用促進リーフレットの作成 |
|--------------|-------|------------------------|----|--------------------------------------|

(施策2) 拠点を結ぶ交通体系の再構築《III-4-2》

| | | | | |
|-----------------------|---------|--|-------|---|
| バス交通維持活性化支援事業 | 交通政策課 | 生活バス路線維持補助等 | 285 | 生活バス路線維持補助 ノンステップバス車両の導入、バス停上屋の整備補助 パーク&バスライド社会実験実施事業 |
| 鉄軌道維持活性化事業 | 交通政策課 | JR高山本線、上滝線活性化事業など | 1,489 | JR高山本線活性化事業 上滝線活性化支援事業 市内電車車両導入補助事業 公共交通活性化補助事業 |
| 市内電車環状線停留場バリアフリー化支援事業 | 路面電車室推進 | バリアフリー法に適合していない停留場の整備(市道・2停留場)(事業進捗率28.6%) | 49 | 県庁前停留場実施設計 |
| 富山港線複線化・新停留場設置事業 | 路面電車室推進 | 永楽町地内の軌道複線化及び新停留場の設置 | 580 | 平成26年度より事業開始予定 |

III 都市と自然が調和した潤いが実感できるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|--|--------------|---------------------------|-------|-------------------------------------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| コミュニティバスの運行・地域自主運行バスへの支援 | 交通政策課 | コミュニティバス等運行 地域自主運行バス支援 | 987 | コミュニティバス等運行(5地区) 地域自主運行バス支援(3地区) |
| (施策3) 地域を結び生活を支える道路網の整備 《III-4-3》 | | | | |
| 幹線市道整備事業 | 道路河川課 整備課 | 整備延長26.8km | 5,000 | 整備延長2.2km |
| 街路整備事業 | 道路河川課 整備課 | 整備延長1.8km | 6,000 | 整備延長0.24km |
| 交通支障箇所改善事業 | 道路河川課 整備課 | 改善箇所31箇所 | 179 | 改善箇所5箇所 |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|---------------------------------------|-----------|--|------|--|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策1. 出会いと発見に満ちた魅力ある観光のまちづくり | | | | | | |
| (施策1) 広域・滞在型観光の推進《IV-1-1》 | | | | | | |
| 観光実践プランの策定 | 観光振興課 | プランの見直し | 6 | プランの見直し | | |
| 外国人観光客誘致促進事業 | 観光振興課 | 外国語表示案内板の設置 外国語観光パンフレットの作成 | 28 | 案内板4箇所設置 (累計37箇所) パンフレット作成 | | |
| (施策2) 観光資源のネットワーク化の推進《IV-1-2》 | | | | | | |
| 立山山麓活性化事業 | 観光振興課 | 遊歩道の整備 アドベンチャー施設の拡充など | 251 | 龍神の滝～瀬戸蔵山遊歩道整備 | | |
| (施策3) 富山ブランドの発掘・発信《IV-1-3》 | | | | | | |
| 商品力向上支援事業 | 農業物産課 | 富山の物産の商品力向上を図るセミナーの開催 | 4 | | | |
| 富山の物産魅力発信事業 | 農業物産課 | 首都圏及び大都市圏で開催される物産展等のイベントへの出展し、試食販売や展示販売を通して富山の物産の魅力をPR | 5 | 物産展等イベントへの出展 年4回(東京2回、名古屋1回、京都又は大阪1回) | | |
| くすり関連施設整備事業 | 農業物産課 | 基本設計・実施設計等 「くすり関連施設」建設工事 | 963 | | | |
| (施策5) おもてなしの心の醸成《IV-1-5》 | | | | | | |
| 観光サポーター研修事業 | 観光振興課 | 観光サポーター研修事業 ガイドマニュアル作成 | 11 | 観光サポーター研修の実施 | | |
| 政策2. 個性豊かな文化・歴史を守り育てるまちづくり | | | | | | |
| (施策1) 伝統的文化・文化遺産の保全、活用《IV-2-1》 | | | | | | |
| 文化遺産等保存活用推進事業 | 生涯学習課 | 廻船問屋建造物活用整備・運営、重要文化財建造物保存修理 | 154 | 廻船問屋建造物活用整備 浮田家住宅保存修理 | | |
| 史跡王塚・千坊山遺跡群保存事業 | 埋蔵文化財センター | 史跡の公有化、史跡への誘導看板設置など | 142 | 土地公有化(13455.66m ²) | | |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|--------------------------------------|----------------|--|-------|---|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 歴史的まち並み修景等整備事業 (再掲III-1-(3)) | 都市政策課 | 伝統的家屋及び一般建築物などの修景等の実施 | 74 | 八尾地区におけるまち並み修景等整備事業の対象区域の拡大と事業の推進 |
| (施策2) 新たな芸術文化の発信《IV-2-2》 | | | | |
| ガラスの街づくり事業 | 企画調整課 | 新ガラス工房の整備・運営 ガラス美術館の整備・運営 ストリートエリア運営 | 5,261 | ガラス作品の購入 グラスアートギャラリーの運営 ガラス美術館の整備 新ガラス工房の整備 「グラス・アート・ヒルズ富山」全体における修景の整備(アーチゲート、ストリートフラッグ、施設サイン板の設置等) |
| 富山デザインフェア開催事業 | 商業物産課 | 富山デザインフェアの開催 | 9 | 富山デザインフェアの開催 (パッケージデザイン展、広告作品展等) |
| (施策3) 市民の芸術文化活動への支援《IV-2-3》 | | | | |
| 市民文化振興事業 | 文化国際課 | (財)富山市民文化事業団へ委託 | 726 | 創造事業(2事業) 普及事業(3事業) 提供事業(19事業) 情報事業 事業計画調査 芸術創造センター事業(2事業) |
| 美術展の開催 | 大沢文化野国文化国際化課会館 | 統合を含めた美術展の開催 | 43 | 市美術展の開催 神通峡美術展の開催 |
| 政策3. 人・もの・情報が行き交う多彩な交流の促進 | | | | |
| (施策3) 世界とふれあう多様な交流の促進《IV-3-3》 | | | | |
| 姉妹・友好都市提携記念事業 | 文化国際課 | 姉妹・友好都市提携記念事業の実施 | | |
| 中学生国際親善交流事業 | 学校教育課 | 姉妹・友好都市の中学生との交流 | 38 | ダーラム市から中学生を受け入れ |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 | | |
|--|----------|--|------|--|--|--|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | | | |
| 政策4. 新しい価値を創造する活力ある産業の振興 | | | | | | |
| (施策1) とやまの活力を生み出す人づくり《IV-4-1》 | | | | | | |
| とやま経営実践塾 | 商業労政課 | とやま経営実践塾の開催 | 13 | 経営者コース(5回) 幹部コース(10回) を実施 | | |
| 担い手総合支援事業 | 農政企画課 | 経営規模拡大を目指す農家、農業参入企業への農地の利用集積への支援 集落営農組織や農業法人化に対する支援 新規就農者の確保・育成など | 120 | 富山市担い手育成総合支援 協議会活動 農業法人設立支援 営農組織等設立支援 経営多角化支援 「目指せ担い手」農地集積 支援 (交付対象面積105ha) 富山市型分業共益農業推進 企業等多様な担い手の農業 参入支援 | | |
| 楽農学園事業 | 営農支援センター | 楽農学園事業 講座開催 (農業サポーター 養成コース、就農チャレンジ コース、企業等農業参入講座) | 70 | 講座開催 定員245人 研修回数204回 「就農チャレンジコース(野 菜専科)」に3年次を追加 | | |
| (施策2) とやまの魅力と活力を築くものづくり・しくみづくり《IV-4-2》 | | | | | | |
| 商業振興活性化プラン策定事業 | 商業労政課 | プランの策定 | 6 | プランの策定 具体的施策の検討 推進体制の検討 報告書の作成 等 | | |
| 工業振興ビジョンの改訂 | 工業政策課 | 第二次改訂 | 1 | ビジョンに定めた目標を達成するための各種施策事業を着実に実施する | | |
| 富山とれたてネットワーク事業 | 農政企画課 | 地場もん屋総本店の運営 地産地消広報PR 富山とれたてネットワーク推進 | 105 | 地場もん屋総本店の運営 地場もん屋地域店PR 地産地消広報PR | | |
| 農商工連携推進事業 | 農政企画課 | 六次産業化計画策定支援 商品開発試作及び試験販売等支援 ネットワークの育成支援 路拡大支援 | 13 | 六次産業化ステップアップ 支援事業 農商工連携モデル事業 (2事業) | | |
| 集落営農促進対策事業 | 農業水産課 | 集落営農組織の育成・強化に係る農業用機械等の導入支援15ヶ所 生産調整面積の大幅拡大に対応するため に必要な農業用機械の導入支援20ヶ所 市単独事業による支援15ヶ所 | 217 | 支援営農組織数10ヶ所 | | |

IV 個性と創造性に満ちた活力あふれるまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----------------------------------|-------|-------------------------------------|-------|---|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |
| 漁業基盤整備事業 | 農業水産課 | 四方漁港、水橋漁港の漁港施設保全・更新工事 | 207 | 四方漁港(蓄養岸壁修繕) 水橋漁港(西導流堤修繕) |
| 農業環境対策事業(再掲II-2-(3)) | 農村整備課 | 2.5km(整備延長73.8km) | 150 | 0.3km(整備延長71.6km) |
| 森林整備事業(再掲II-4-(1)) | 森林政策課 | 森林整備面積250ha／年間 | 650 | 県単森林整備事業 A=26ha 森林環境保全整備事業 A=131ha 水と緑の森づくり事業 A=61ha 計218ha |
| 地域材活用促進事業(再掲II-4-(1)) | 森林政策課 | 市内産材活用PR活動補助6件／年 代替エネルギー用材搬出促進補助 | 26 | 市内産材活用PR活動補助 6件／年 代替エネルギー用材搬出促進補助年間計画搬出量1,400m ³ |
| (施策3) とやまの未来を拓く新産業・新事業の創造《IV-4-3》 | | | | |
| 企業団地造成事業 | 工業政策課 | 新たな企業団地の造成 | 4,335 | 新企業団地候補地調査事業 |

V 新しい富山を創る協働のまち

(百万円)

| 事業名 | 担当課 | 実施計画（24～28年度） | | ③平成24年度計画 |
|-----|-----|---------------|------|-----------|
| | | ①事業の概要 | ②事業費 | |

政策1. いきいきと輝く市民が主役の社会の実現

（施策2）市民主体のまちづくり《V-1-2》

| | | | | |
|---------------------------------------|-----------|--------------------------------------|-----|---|
| 公募提案型協働事業 （再掲III-2-(2)） | 男女参画ア・課ボラ | 市民活動団体等の特性を生かした事業を公募し、毎年度4団体程度採択し実施。 | 7 | 補助対象経費の80%相当額を助成(上限300千円) 予算：900千円(3団体分) |
| 公園管理サポート事業（再掲III-3-(2)） | 公園緑地課 | 公園サポート活動実施公園3公園 (累計8公園) | 5 | 6公園、138人登録 |
| 拠点整備推進事業（再掲III-3-(3)） | 都市政策課 | アドバイザーの派遣 まちづくり計画策定費補助 | 8 | アドバイザーの派遣 |
| コミュニティバスの運行・地域自主運行バスへの支援（再掲III-4-(2)） | 交通政策課 | コミュニティバス等運行 地域自主運行バス支援 | 987 | コミュニティバス等運行 (5地区) 地域自主運行バス支援 (3地区) |
| (仮称) 3R活動団体支援事業（再掲II-3-(3)） | 環境センター | P Rの実施、補助の実施 | 3 | 市HP等で再生品の積極的なP Rを実施。 |

（施策3）男女共同参画の推進《V-1-3》

| | | | | |
|--------------|----------|-----------------|----|---|
| 男女共同参画プランの推進 | 男女参画ア・課ボ | 富山市男女共同参画プランの推進 | 45 | 富山市男女共同参画プランの推進 (意識啓発の推進、地域における指導者の育成) |
|--------------|----------|-----------------|----|---|

政策2. 新しい「行政システム」の確立

（施策3）開かれた行政の確立《V-2-3》

| | | | | |
|---------------|------|------------------------------------|-----|---|
| タウンミーティング開催事業 | 広報課 | 地域別、テーマ別タウンミーティングの開催 | 1 | 地域別タウンミーティング： 5回 テーマ別タウンミーティング：必要に応じて開催 |
| 市史編纂事業 | 公文書館 | 第一次編纂事業(24～26年度) 第二次編纂事業(27年度～) | 197 | 市町村合併前の未収録部分を編年体で編纂 市史編纂業務を委託 |

事業索引（50音順、部局順）

() は再掲分の項

あ行

福祉保健部

親子サークルの充実 ······ 29

環境部

エコタウン推進事業 ······ 39

農林水産部

卸売市場施設整備事業 ······ 38

都市整備部

屋外広告物適正化事業 ······ 43

おでかけ定期券事業 ······ 42

教育委員会

屋内運動場建設事業 ······ 30

か行

企画管理部

ガラスの街づくり事業 ······ 49

福祉保健部

介護予防運動（楽楽いきいき運動）推進事業 ······ 32

外出支援タクシー券交付事業 ······ 33

がん検診事業 ······ 32

健康づくり推進事業 ······ 32

口腔衛生予防対策事業 ······ 32

子育て支援センターの設置 ······ 29

市民生活部

公募提案型協働事業 ······ 52

子ども及び高齢者交通安全対策事業 ······ 37

環境部

(仮称) 3 R活動団体支援事業 ······ 40, (52)

ごみ減量化・資源化推進事業 ······ 39

ごみ減量化・資源化推進事業（3 R推進スクール） ······ 40

商工労働部

外国人観光客誘致促進事業 ······ 48

観光サポーター研修事業 ······ 48

観光実践プランの策定 ······ 48

企業団地造成事業 ······ 51

くすり関連施設整備事業 ······ 48

工業振興ビジョンの改訂 ······ 50

農林水産部

漁業基盤整備事業 ······ 51

漁港海岸保全施設整備事業 ······ 34

都市整備部

拠点整備推進事業 ······ 46, (52)

組合等施行土地区画整理事業 ······ 44

景観まちづくり推進事業 ······ 44

公共交通沿線住居推進事業 ······ 45

公共交通利用促進啓発事業 ······ 46

コミュニティバスの運行 ······ 42

| | |
|-----------------------------|----------|
| コミュニケーションバスの運行・地域自主運行バスへの支援 | 47, (52) |
| コンパクトなまちづくり推進事業 | 45 |
| 建設部 | |
| 街区公園再整備事業 | 43, (45) |
| 街路整備事業 | 47 |
| 河川水路整備事業（基幹河川） | 34 |
| 河川水路整備事業（排水路） | 34 |
| 火防水路改良事業 | 35 |
| 幹線市道整備事業 | 47 |
| 急傾斜地崩落防止対策事業 | 35 |
| 橋梁保全事業 | 36 |
| 近隣公園整備事業 | 44 |
| 公園管理サポート事業 | 45, (52) |
| 交通安全施設設置事業（反射鏡、防護柵） | 37 |
| 交通支障箇所改善事業 | 47 |
| 上下水道局 | |
| 公共下水道（雨水）整備による浸水対策 | 34 |
| 公共下水道（汚水）整備及び改築更新と普及の促進 | 39 |
| 教育委員会 | |
| 外国語指導助手配置事業 | 30 |
| 学校プール建設事業 | 31 |
| 校舎改築事業 | 30 |
| 校舎増築事業 | 30 |
| 消防局 | |
| 救急救命士の養成 | 37 |

さ行

| | |
|-----------------------|----------|
| 企画管理部 | |
| 市史編纂事業 | 52 |
| 姉妹・友好都市締結記念事業 | 49 |
| 市民文化振興事業 | 49 |
| 福祉保健部 | |
| 児童館の整備 | 29 |
| 児童虐待防止体制の整備 | 30 |
| 障害者グループホーム・ケアホームの整備 | 33 |
| すこやか子育て支援事業 | 29 |
| 市民生活部 | |
| 自転車利用環境整備事業 | 37 |
| 環境部 | |
| 省エネ設備等導入補助事業 | 40 |
| 森林バイオマス活用事業 | 39 |
| 商工労働部 | |
| 商業振興活性化プラン策定事業 | 50 |
| 商品力向上支援事業 | 48 |
| 農林水産部 | |
| 自然公園等整備事業 | 45 |
| 集落営農促進対策事業 | 50 |
| 小水力発電普及促進事業 | 40 |
| 森林整備事業 | 40, (51) |
| 都市整備部 | |
| 市内電車環状線停留場バリアフリー化支援事業 | 46 |

| | |
|----------------------|----------|
| 住宅ストック活用推進事業 | 45 |
| 新規出店サポート事業 | 42 |
| 建設部 | |
| サンライト事業（防犯灯設置事業） | 38 |
| 市営住宅整備事業 | 44 |
| 自主防災組織育成事業 | 36, (38) |
| 城址公園整備事業 | 42 |
| 消雪対策事業 | 36 |
| 浸水対策事業（雨水流出抑制） | 35 |
| 浸水対策事業（水路） | 35 |
| 総合公園整備事業 | 44 |
| 市民病院 | |
| 市民病院外来診療部門等整備事業 | 33 |
| 上下水道局 | |
| 上水道基幹施設の整備 | 34, (39) |
| 信頼性の高い上水道導送配水システムの構築 | 34, (39) |
| 教育委員会 | |
| 史跡王塚・千坊山遺跡群保存事業 | 48 |
| 市民自然調査事業 | 31 |
| 小児生活習慣病予防対策事業 | 31 |
| 市立公民館の整備・充実 | 31, (33) |
| スクールカウンセラーの配置事業 | 31 |
| スクールサポーターの配置事業 | 31 |
| スクールソーシャルワーカー配置事業 | 31 |
| 消防局 | |
| 災害対応用車両等の増強整備 | 36 |
| 消防救急無線デジタル化事業 | 36 |
| 消防署等常備消防拠点整備事業 | 37 |
| 消防分団器具置場改築事業 | 37 |

た行

| | |
|-------------------|----|
| 企画管理部 | |
| タウンミーティング開催事業 | 52 |
| 福祉保健部 | |
| 多機能保育所の整備 | 29 |
| 地域児童健全育成事業 | 29 |
| 地域密着型サービス等の拠点整備事業 | 33 |
| 特別保育の充実 | 29 |
| 特別養護老人ホーム等建設助成事業 | 33 |
| 市民生活部 | |
| 体育館施設整備事業 | 32 |
| 男女共同参画プランの推進 | 52 |
| 環境部 | |
| 太陽光発電システム導入補助事業 | 39 |
| 電気自動車充電設備設置事業 | 40 |
| 商工労働部 | |
| 立山山麓活性化事業 | 48 |
| とやま経営実践塾 | 50 |
| 富山デザインフェア開催事業 | 49 |
| 富山の物産魅力発信事業 | 48 |
| 農林水産部 | |

| | |
|----------------------|----------|
| 地域材活用促進事業 | 41, (51) |
| 中山間地域等農業活性化支援事業 | 45 |
| 都市農山漁村交流推進事業 | 45 |
| 富山とれたてネットワーク事業 | 50 |
| とやま森の四季彩フォト大賞開催事業 | 40 |
| 都市整備部 | |
| 地域優良賃貸住宅の整備 | 33 |
| 鉄軌道維持活性化事業 | 46 |
| 富山駅周辺地区土地区画整理事業 | 42 |
| 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業 | 42 |
| 富山港線複線化・新停留所設置事業 | 46 |
| 建設部 | |
| 地区公園整備事業 | 44 |
| 津波浸水予測図の作成 | 35 |
| 道路景観形成事業 | 43 |
| 富山市地域防災計画の見直し | 35 |
| 教育委員会 | |
| 大規模改造事業 | 30 |
| 中学生国際親善交流事業 | 49 |
| 図書館施設整備事業 | 31 |

な行

| | |
|---------------|----------|
| 企画管理部 | |
| 西町南地区複合施設整備事業 | 43 |
| 農林水産部 | |
| 担い手総合支援事業 | 50 |
| 農業環境対策事業 | 38, (51) |
| 農業集落排水事業 | 38 |
| 農商工連携推進事業 | 50 |

は行

| | |
|-------------------|----------|
| 企画管理部 | |
| 美術展の開催 | 49 |
| 福祉保健部 | |
| パワーリハビリテーション事業 | 32 |
| ファミリー・サポート・センター事業 | 30, (31) |
| 不妊治療費助成事業 | 30 |
| 放課後児童健全育成事業 | 29 |
| 保健所試験検査機能強化事業 | 38 |
| 都市整備部 | |
| バス交通維持活性化支援事業 | 46 |
| 建設部 | |
| 花でつなぐフラワーリング事業 | 43 |
| ファミリーパーク整備事業 | 45 |
| 防災行政無線の整備 | 36 |
| 防災拠点機能充実強化事業 | 36 |
| 歩道整備事業 | 37 |
| 歩道のリフレッシュ事業 | 38 |
| 教育委員会 | |

| | |
|---------------|----|
| 文化遺産等保存活用推進事業 | 48 |
|---------------|----|

ま行

環境部

| | |
|-----------------|----|
| 未利用エネルギー等導入検討事業 | 40 |
|-----------------|----|

農林水産部

| | |
|-----------|----|
| 森のちから再生事業 | 41 |
|-----------|----|

都市整備部

| | |
|------------|----|
| まちなか居住推進事業 | 46 |
|------------|----|

| | |
|----------------------------|----|
| まちなか再生推進事業（西町東南地区市街地再開発事業） | 46 |
|----------------------------|----|

| | |
|---------------------------|----|
| まちなか再生推進事業（西町南地区市街地再開発事業） | 43 |
|---------------------------|----|

| | |
|----------------|----|
| まちなかポイントサービス事業 | 42 |
|----------------|----|

| | |
|--------------|----|
| 木造住宅耐震改修支援事業 | 34 |
|--------------|----|

建設部

| | |
|----------|----|
| 水辺空間整備事業 | 44 |
|----------|----|

| | |
|--------|--------------|
| 無電柱化事業 | (36, 37), 43 |
|--------|--------------|

や行

都市整備部

| | |
|--------------|----|
| 山室第2土地区画整理事業 | 44 |
|--------------|----|

ら行

農林水産部

| | |
|--------|----|
| 楽農学園事業 | 50 |
|--------|----|

都市整備部

| | |
|----------------|----------|
| 歴史的まち並み修景等整備事業 | 43, (49) |
|----------------|----------|

| | |
|-------------|----|
| 路面電車の南北接続事業 | 42 |
|-------------|----|

**富山市総合計画後期基本計画
(平成 24 年度 実施計画)**



立山あおぐ特等席。富山市

平成 24 年 3 月

編集・発行 富山市企画管理部企画調整課

〒930-8510 富山市新桜町 7 番 38 号

電話 (076) 443-2010

URL : <http://www7.city.toyama.toyama.jp/>

E-mail : kikakutyosei-01@city.toyama.lg.jp